

ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事

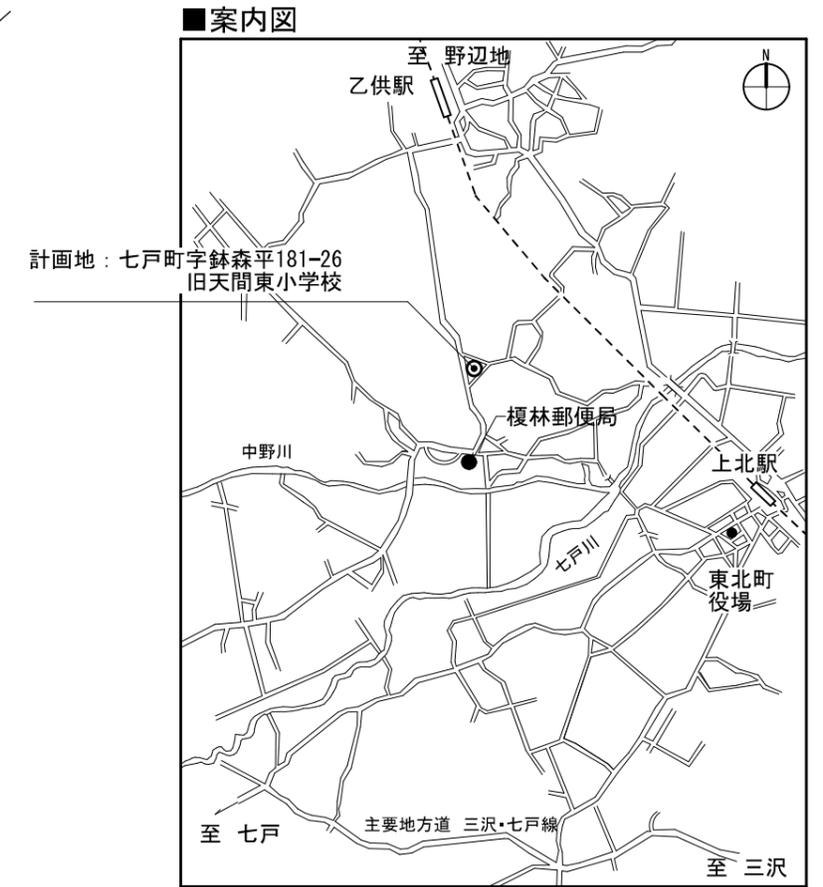
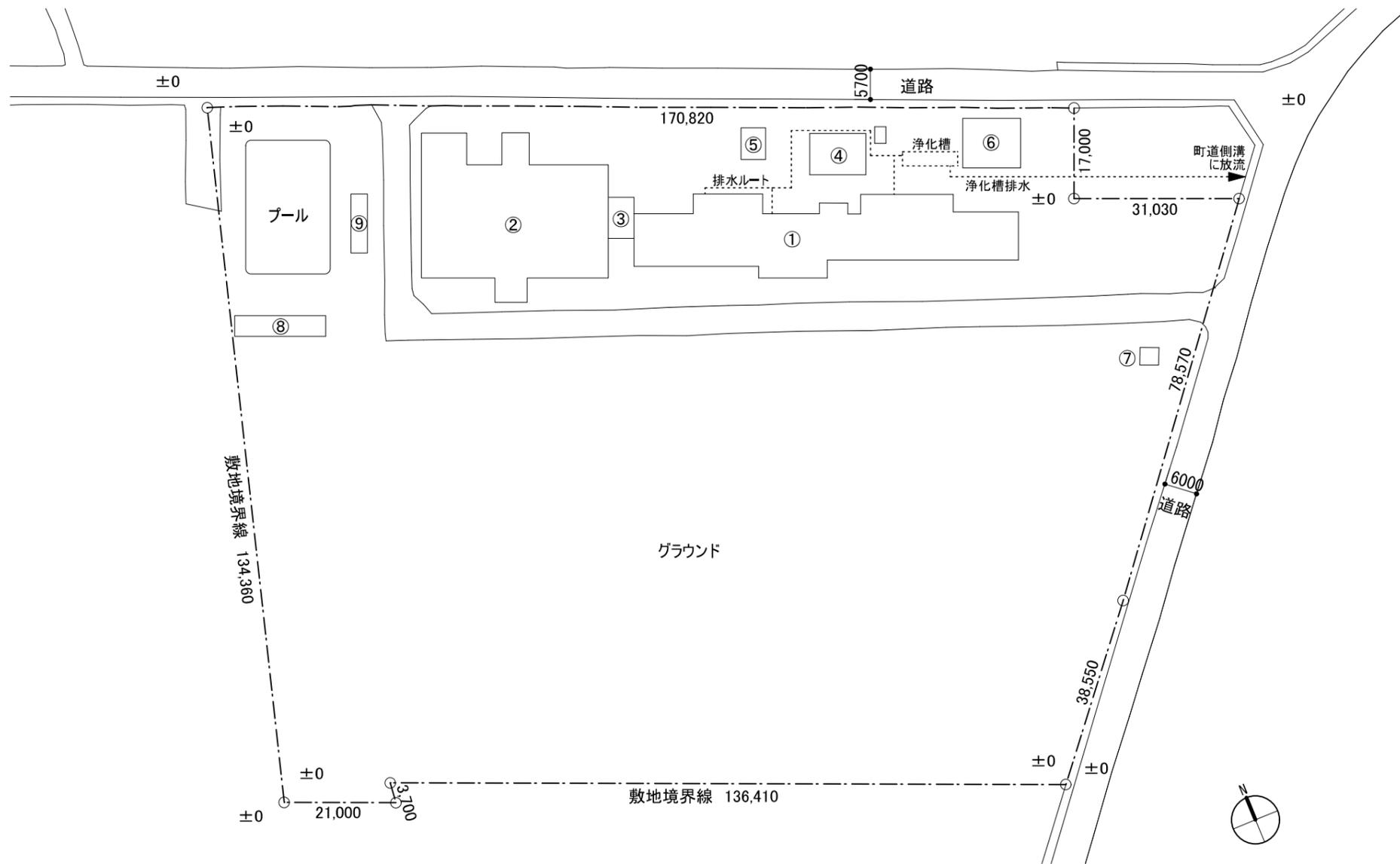
設 計 図

発注者：七 戸 町

受注者：アール・エー・ビー開発株式会社

ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備 工事特記仕様書	章 項目	特記事項	2章 仮設工事	[2.1.3]																																																								
<p>I 工事概要</p> <p>1. 工事場所 七戸町字鉢森平 181-26</p> <p>2. 敷地面積 22,984.0㎡</p> <p>3. 工事種目 改修工事</p> <p>4. 工事内容 1階西側男女トイレの多目的トイレ化改修</p> <p>5. 工事範囲 1階西側男女トイレ、同廊下</p>	<p>1章 各章共通事項</p> <p>○ 適用基準</p> <p>○ 環境への配慮</p> <p>○ 材料の品質等</p>	<p>1) 図面、本特記仕様書、標準仕様書及び改修標準仕様書に記載のない事項は次の基準による。</p> <p>・建築物解体工事共通仕様書（平成31年版） 国土交通省大臣官房官庁営繕部</p> <p>2) 本設計図書における「標準詳細図」とは、次の基準を指す。</p> <p>建築工事標準詳細図（平成28年版） 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課</p> <p>建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。</p> <p>・風圧力 風速 (V0 = m/s) 地表面粗度区分 ()</p> <p>・積雪荷重 平成12年5月31日建設省告示第1455号における区域別表 ()</p> <p>(1.4.1) [1.4.1]</p> <p>1) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④までを満たすものとする。</p> <p>① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発生が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。</p> <p>② 接着剤及び塗料はトルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。</p> <p>③ 接着剤は、可塑剤（フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。</p> <p>④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発生が極めて少ない材料を使用したものとする。</p> <p>2) 設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは次の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料指す。</p> <p>① 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料</p> <p>② 建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料</p> <p>③ 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料</p> <p>④ 建築基準法施行令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料</p> <p>(1.4.2) [1.4.2]</p> <p>1) 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。</p> <p>2) 備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承諾を受ける。</p> <p>3) 標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。</p> <p>4) 本工事に使用する材料のうち、5)に指定する材料の製造業者等は、次の①から⑥の事項を満たすものとし、その証明となる資料（外部機関が発行する証明書の写し等）を監督職員に提出して承諾を受ける。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りではない。</p> <p>① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。</p> <p>② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。</p> <p>③ 安定的な供給が可能であること。</p> <p>④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。</p> <p>⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。</p> <p>⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。</p> <p>5) 製造業者等に関する資料の提出を求める材料</p> <p>・床型枠用鋼製デッキプレート ・鉄骨柱下無収縮コンクリート ・無収縮グラウト材 ・乾式保護材 ・既製調合コンクリート(タイル工用) ・既製調合目地材 ・ルフトレン ・吸水調整材 ・錠前類 ・クローザ類 ・自動扉機構 ・自閉式上吊り引戸機構(手動開き式) ・重量シャッター ・軽量シャッター ・オーバーヘッドドア ・防水剤 ・現場発泡断熱材(特定のフロンによるものを除く) ・フリアクセリア ・可動間仕切り ・移動間仕切り ・トイレブース ・煙突用成形ライニング材 ・天井点検口 ・床点検口 ・グレーチング ・屋上緑化用システム ・トップライト ・エポキシ樹脂 ・ポリマーセメントコンクリート ・鋳鉄製ふた</p>	<p>・騒音・粉じん等の対策</p> <p>○ 足場等</p> <p>○ 既存部分の養生</p> <p>・仮設間仕切り</p>	<p>[2.1.3]</p> <p>・防音パネル ・防音シート 防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲</p> <p>[2.2.1][表2.2.1]</p> <p>「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。</p> <p>外部足場 ・設置する (設置範囲 ・工事に必要な範囲) ・設置しない 防護シート ・設置する (設置範囲 ・工事に必要な範囲) ・設置しない</p> <p>内部足場 ○設置する (・ ※脚立、足場板等) ・設置しない</p> <p>・材料、撤去材等の運搬方法 種別 (・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種) C種：利用可能なエレベーター () D種：利用可能な階段 ()</p> <p>[2.3.1]</p> <p>1) 養生方法等 ○既存部分 養生方法 (・ ※ビニルシート、合板) ・既存家具、既存設備等 養生方法 (・ ※ビニルシート等) ・既存ブラインド、カーテン等 養生方法 (・ ビニルシート等 ・) 保管場所 (・ 図示 ・)</p> <p>・固定された備品、机、ロッカー等の移動 (・ 図示 ・)</p> <p>2) 既存部分に汚染又は損傷を与えるおそれのある場合は養生を行う。また、万一損傷等を与えた場合は、受注者の責任において速やかに修復等の処置を行う。</p> <p>[2.3.2] [表2.3.1]</p> <p>1) 仮設間仕切り及び仮設扉の設置箇所 ・ 図示 2) 仮設間仕切りの種別と材質等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>仕上材 (厚さ mm)</th> <th>塗装</th> <th>充填</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ A種</td> <td>・ せっこうボード 種類 (・) 厚さ (・ mm ※9.5mm)</td> <td>・ なし ・ 片面</td> <td>ガラスウール 厚さ (mm)</td> </tr> <tr> <td>・ B種</td> <td>・ 合板 材種 (・) 厚さ (・ mm ※9mm)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※C種</td> <td>防炎シート</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3) 仮設間仕切りに設ける仮設扉の材質等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材質</th> <th>仕上げ</th> <th>塗装</th> <th>設置箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ なし</td> <td>・ か所</td> </tr> <tr> <td>※木製</td> <td>※合板張り程度</td> <td>・ 片面</td> <td>・ 図示</td> </tr> </tbody> </table>	種別	仕上材 (厚さ mm)	塗装	充填	・ A種	・ せっこうボード 種類 (・) 厚さ (・ mm ※9.5mm)	・ なし ・ 片面	ガラスウール 厚さ (mm)	・ B種	・ 合板 材種 (・) 厚さ (・ mm ※9mm)			※C種	防炎シート			材質	仕上げ	塗装	設置箇所	・	・	・ なし	・ か所	※木製	※合板張り程度	・ 片面	・ 図示	<p>○ ガラス用フィルム</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種類</th> <th colspan="2">記号</th> <th rowspan="2">その他の性能等</th> </tr> <tr> <th>内貼り用</th> <th>外貼り用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 日射調整フィルム <input checked="" type="checkbox"/></td> <td>・ SC-1</td> <td>・ SC-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 低放射フィルム</td> <td>・ LE</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム</td> <td>○ GI-1</td> <td>・ GI-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 層間変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム</td> <td>・ GD-1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ ガラス貫通防止フィルム</td> <td>・ SF</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>品質 JIS A 1516「建具の気密性試験方法」による。</p>	種類	記号		その他の性能等	内貼り用	外貼り用	・ 日射調整フィルム <input checked="" type="checkbox"/>	・ SC-1	・ SC-2		・ 低放射フィルム	・ LE			○ 衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム	○ GI-1	・ GI-2		・ 層間変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・ GD-1			・ ガラス貫通防止フィルム	・ SF			<p>認できる試験を行う。</p> <p>同試験に用いる試験体は片引戸とし、開口内法有効高さ2,000mm、幅は最大寸法とする。</p> <p>適用戸総質量の区分毎に試験を行う。自閉装置、制御装置は10万回以上の時点で1回のみ調整を行えるものとし、また、その他の制御装置についてはメーカーの耐久性能試験成績書において2万回以上の耐久性能を確認することで、試験に代えることができるものとする。</p> <p>(2) 耐衝撃性試験 落下高さ17cmにて、ドアの中央部にドアが外れる方向に衝撃を与える。耐衝撃性試験に用いる試験体は片引戸、開口内法有効寸法は高さ2,000mm、幅900mmとする。適用戸総質量の区分毎に試験を行う。</p> <p>(3) 気密性能試験 JIS A 1516「建具の気密性試験方法」による。</p>
種別	仕上材 (厚さ mm)	塗装	充填																																																									
・ A種	・ せっこうボード 種類 (・) 厚さ (・ mm ※9.5mm)	・ なし ・ 片面	ガラスウール 厚さ (mm)																																																									
・ B種	・ 合板 材種 (・) 厚さ (・ mm ※9mm)																																																											
※C種	防炎シート																																																											
材質	仕上げ	塗装	設置箇所																																																									
・	・	・ なし	・ か所																																																									
※木製	※合板張り程度	・ 片面	・ 図示																																																									
種類	記号		その他の性能等																																																									
	内貼り用	外貼り用																																																										
・ 日射調整フィルム <input checked="" type="checkbox"/>	・ SC-1	・ SC-2																																																										
・ 低放射フィルム	・ LE																																																											
○ 衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム	○ GI-1	・ GI-2																																																										
・ 層間変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・ GD-1																																																											
・ ガラス貫通防止フィルム	・ SF																																																											
<p>II 建築改修工事仕様</p> <p>(1) 図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（平成31年版）」（以下「改修標準仕様書」という。）による。</p> <p>図面、本特記仕様書及び改修標準仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（平成31年版）」（以下「標準仕様書」という。）による。</p> <p>(2) 電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、電気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの工事特記仕様書を適用する。なお、電気設備工事の工事特記仕様書は (/) 図、機械設備工事の工事特記仕様書は (/) 図による。</p> <p>(3) 本特記仕様書の表記</p> <p>1) 項目は、○印の付いたものを適用する。</p> <p>2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。 ○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 ○印と⊗印の付いた場合は、共に適用する。</p> <p>3) 特記事項に記載の [. . .] 内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。</p> <p>4) 特記事項に記載の (. . .) 内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。</p> <p>5) ⊕印は、「国等による環境物品等の調達推進等に関する法律」（平成12年法律第100号）に基づく「環境物品等の調達推進に関する基本方針（平成31年2月8日変更閣議決定）」における判断の基準（特定調達品目「公共工事」においては表1中の品目ごとの判断基準）を満たすものを示す。</p>		<p>(1.4.1) [1.4.1]</p> <p>1) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④までを満たすものとする。</p> <p>① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発生が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。</p> <p>② 接着剤及び塗料はトルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。</p> <p>③ 接着剤は、可塑剤（フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。</p> <p>④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発生が極めて少ない材料を使用したものとする。</p> <p>2) 設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは次の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料指す。</p> <p>① 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料</p> <p>② 建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料</p> <p>③ 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料</p> <p>④ 建築基準法施行令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料</p> <p>(1.4.2) [1.4.2]</p> <p>1) 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。</p> <p>2) 備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承諾を受ける。</p> <p>3) 標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。</p> <p>4) 本工事に使用する材料のうち、5)に指定する材料の製造業者等は、次の①から⑥の事項を満たすものとし、その証明となる資料（外部機関が発行する証明書の写し等）を監督職員に提出して承諾を受ける。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りではない。</p> <p>① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。</p> <p>② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。</p> <p>③ 安定的な供給が可能であること。</p> <p>④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。</p> <p>⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。</p> <p>⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。</p> <p>5) 製造業者等に関する資料の提出を求める材料</p> <p>・床型枠用鋼製デッキプレート ・鉄骨柱下無収縮コンクリート ・無収縮グラウト材 ・乾式保護材 ・既製調合コンクリート(タイル工用) ・既製調合目地材 ・ルフトレン ・吸水調整材 ・錠前類 ・クローザ類 ・自動扉機構 ・自閉式上吊り引戸機構(手動開き式) ・重量シャッター ・軽量シャッター ・オーバーヘッドドア ・防水剤 ・現場発泡断熱材(特定のフロンによるものを除く) ・フリアクセリア ・可動間仕切り ・移動間仕切り ・トイレブース ・煙突用成形ライニング材 ・天井点検口 ・床点検口 ・グレーチング ・屋上緑化用システム ・トップライト ・エポキシ樹脂 ・ポリマーセメントコンクリート ・鋳鉄製ふた</p>	<p>5章 建具改修工事</p> <p>○ 改修工法</p> <p>○ 鍵</p> <p>○ 自閉式上吊り引戸装置</p>	<p>[5.1.3]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>建具の種類</th> <th>かぶせ工法</th> <th>撤去工法</th> <th>適用箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・アルミニウム製建具</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 建具表による</td> </tr> <tr> <td>・樹脂製建具</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 建具表による</td> </tr> <tr> <td>・鋼製建具</td> <td>・ 外部</td> <td>・</td> <td>・ 建具表による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 内部</td> <td>・</td> <td>・ 建具表による</td> </tr> <tr> <td>・鋼製軽量建具</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>○ 建具表による</td> </tr> <tr> <td>・ステンレス製建具</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 建具表による</td> </tr> </tbody> </table> <p>新規に建具を設ける場合 壁部分の開口の開け方 ・ ※図示 新規建具周囲の補修工法及び範囲 ・ ※図示 建具周囲のシーリングは、改修特記仕様書3章 防水改修工事による</p> <p>[5.7.4]</p> <p>マスターキー ・製作する ○製作しない ・既存のマスターキーに合わせる</p> <p>その他の鍵の製作本数 ・ ※各室3本1組 鍵箱 ・有 ・無</p> <p>[5.9.3]</p> <p>性能値等 ※改修標準仕様書表5.9.1による</p> <p>・手動開き力 () ・手動閉じ力 () ・閉じ速度の調整 () ・制動区間 () ・開閉返し () ・耐衝撃性 ()</p> <p>※標準仕様書表5.9.1による</p> <p>(試験方法) (1) 耐久性（開閉繰り返し）試験 閉については外力によらず、試験体の自閉装置及び制御装置のみにより戸を開閉位置から開端位置までの作動を確認</p>	建具の種類	かぶせ工法	撤去工法	適用箇所	・アルミニウム製建具	・	・	・ 建具表による	・樹脂製建具	・	・	・ 建具表による	・鋼製建具	・ 外部	・	・ 建具表による		・ 内部	・	・ 建具表による	・鋼製軽量建具	・	・	○ 建具表による	・ステンレス製建具	・	・	・ 建具表による	<p>6章 内装改修工事</p> <p>○ 改修範囲</p> <p>○ 既存床の撤去及び下地補修</p> <p>○ 既存壁の撤去及び下地補修</p> <p>○ 軽量鉄骨天井下地</p>	<p>[6.1.3]</p> <p>既存間仕切り壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲</p> <p>・ 図示 ※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う 天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲</p> <p>・ 図示 ※壁面より両側 600mm 程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う 既存天井の撤去に伴う取り合い部の壁面の改修</p> <p>・ 図示 ※既存のまま</p> <p>[6.2.2]</p> <p>ビニル床シート等の撤去</p> <p>○ 下地モルタルとも (・ 図示の範囲 ○ 撤去範囲全て) ※仕上材のみ (接着剤とも) 合成樹脂塗床材の除去工法 ・ 機械的除去工法 ・ 目荒し工法 既存のコンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4章外壁改修工事による。</p> <p>改修後の床の清掃範囲 ・ ※図示</p> <p>[6.3.2]</p> <p>間仕切り壁撤去に伴う他の構造体の補修</p> <p>・ ※改修標準仕様書4.4.9によるモルタル塗り (塗り厚 25mm を超える場合の処置 ※図示)</p> <p>[6.6.2~4]</p> <p>野縁等の種類 屋外 ・ 19形 ※25形 屋内 ・ 25形 ※19形</p> <p>・ 屋外の軒天井、ピロティ天井等 工法 建築基準法に基づき定まる風圧力の (・ 1 ・ 1.15 ・ 1.3) 倍の風圧力及び積雪荷重に対応した工法</p> <p>野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔 ・ 図示 周辺部の端からの間隔 ・ 図示 野縁の間隔 ・ 図示</p> <p>既存の埋込みインサート ・ 使用する ・ 使用しない あと施工アンカーの確認試験 ・ 行う (試験箇所数 ・ 箇所 ・ ※屋内の場合、当該階において3箇所) (確認強度 ・ N ・ ※吊りボルト受け等の間隔が900mm程度以下かつ天井面積構成部材等の単位面積あたりの質量が20kg/㎡以内の天井の場合は400N程度)</p> <p>・ 行わない</p>																										
建具の種類	かぶせ工法	撤去工法	適用箇所																																																									
・アルミニウム製建具	・	・	・ 建具表による																																																									
・樹脂製建具	・	・	・ 建具表による																																																									
・鋼製建具	・ 外部	・	・ 建具表による																																																									
	・ 内部	・	・ 建具表による																																																									
・鋼製軽量建具	・	・	○ 建具表による																																																									
・ステンレス製建具	・	・	・ 建具表による																																																									
					<p>DARWING 改修特記仕様書（その1）</p> <p>PROJECT ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事</p> <p>アール・イー・ビー開発株式会社</p>	<p>特記-01</p>																																																						

<p>◎ 軽量鉄骨壁 下地</p> <p>◎ ビニル床 シート</p> <p>◎ ビニル床 タイル</p> <p>◎ 特殊機能床材</p> <p>◎ ビニル幅木</p> <p>◎ ゴム床タイル</p>	<p>・吊りボルトの間隔が900mmを超える場合の補強方法 ・天井のふとところが1.5m以上3.0mの場合の補強方法</p> <p>※改修標準仕様書6.6.4(8)(ア)(イ)による</p> <p>・天井のふとところが3.0mを超える場合 補強方法 ※図示</p> <p>・天井下地材における耐震性を考慮した補強 補強箇所 ※図示 補強方法 ※図示</p> <p>[6.7.3、4][表6.7.1]</p> <p>スタッド、ランナーの種類 ※改修標準仕様書6.7.1によるスタッドの高さによる区 分に応じた種類</p> <p>スタッドの高さが5.0mを超える場合 ※図示</p> <p>出入口及びこれに準じる開口部の補強 ※標準仕様書6.7.4(5)による</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>色柄</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※FS</td> <td>無地</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>目地処理する場合の工法 ※溶接工法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>色柄</th> <th>寸法(mm)</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・TT</td> <td>無地</td> <td>300×300</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・FT</td> <td>柄物</td> <td>450×450</td> <td>2.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※KT</td> <td></td> <td>500×500</td> <td>3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・FOA</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・FOB</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>目地処理する場合の工法 ※溶接工法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>色柄</th> <th>寸法(mm)</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・TT</td> <td>無地</td> <td>300×300</td> <td>2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・FT</td> <td>柄物</td> <td>450×450</td> <td>2.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※KT</td> <td></td> <td>500×500</td> <td>3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・FOA</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・FOB</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・帯電防止床シート 種類 () 性能 () 厚さ (mm)</p> <p>・帯電防止床タイル 種類 () 性能 () 寸法 厚さ (× mm)</p> <p>・視覚障害者用の床タイル 種類 () 形状 () 突起の形状、寸法及びその配列はJIS T 9521による</p> <p>・耐動荷重性床シート 種類 () 厚さ (mm)</p> <p>・防滑性床シート 種類 () 厚さ (mm)</p> <p>・防滑性床タイル 種類 () 寸法 厚さ (× mm)</p> <p>[6.8.2]</p> <p>材質の種類 ◎軟質 ・硬質 高さ(mm) ・75 ・100 ※60 厚さ(mm) ・ ※1.5以上</p> <p>[6.8.2]</p> <p>種類 ・単層品 ・積層品 色柄 () 厚さ(mm) ・ 3.0 ・ 4.5 ・ 6.0 ・ 9.0 寸法(mm) ()</p>	種類の記号	色柄	厚さ(mm)	備考	※FS	無地	2.0		種類の記号	色柄	寸法(mm)	厚さ(mm)	備考	・TT	無地	300×300	2.0		・FT	柄物	450×450	2.5		※KT		500×500	3.0		・FOA					・FOB					種類の記号	色柄	寸法(mm)	厚さ(mm)	備考	・TT	無地	300×300	2.0		・FT	柄物	450×450	2.5		※KT		500×500	3.0		・FOA					・FOB					<p>◎ せっこう ボードその他 ボード及び 合板張り</p>	<p>[6.13.2、3]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>JISの記号</th> <th>厚さ(mm)、規格等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・硬質木毛セメント板</td> <td>HW</td> <td>15・20・25</td> </tr> <tr> <td>・中質木毛セメント板</td> <td>MW</td> <td>15・20・25</td> </tr> <tr> <td>・普通木毛セメント板</td> <td>NW</td> <td>15・20・25</td> </tr> <tr> <td>・硬質木片セメント板</td> <td>HF</td> <td>12・15・18・21</td> </tr> <tr> <td>・普通木片セメント板</td> <td>NF</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>・けい酸カルシウム板</td> <td>0.8 FK 1.0 FK</td> <td>タイプ2(無石綿)・6・8</td> </tr> <tr> <td>・ロックウール 化粧吸音板</td> <td>DR</td> <td>・フラットタイプ (・9(不燃)・12(不燃)・) ・凹凸タイプ (・12(不燃)・15(不燃)・)</td> </tr> <tr> <td>・ロックウール 吸音ボード1号</td> <td>RW-B</td> <td>・25</td> </tr> <tr> <td>・グラスウール 吸音ボード 32K</td> <td>GW-B</td> <td>・25(ガラスクロス包)</td> </tr> <tr> <td>・せっこうボード</td> <td>GB-R</td> <td>・12.5(不燃)・15(不燃)</td> </tr> <tr> <td>・不燃積層せっこう ボード</td> <td>GB-NC</td> <td>9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様)</td> </tr> <tr> <td>・シーリングせっこう ボード</td> <td>GB-S</td> <td>12.5(・不燃・準不燃)</td> </tr> <tr> <td>・強化せっこうボード</td> <td>GB-F</td> <td>・12.5(不燃)・15(不燃)</td> </tr> <tr> <td>・せっこうラスボード</td> <td>GB-L</td> <td>9.5</td> </tr> <tr> <td>・化粧せっこうボード (木目)</td> <td>GB-D</td> <td>12.5(不燃) 幅440mm程度 模様(・柱目・板目) 専用下地材有り</td> </tr> <tr> <td>・化粧せっこうボード (トラバーチン模様)</td> <td>GB-D</td> <td>9.5(準不燃)</td> </tr> <tr> <td>・普通合板</td> <td></td> <td>表面の樹種 生地、透明塗料塗り (・ ※ラワン程度) 不透明塗料塗り (・ ※しな程度) 板面の品質 () 厚さ(mm) () 接着の程度(・1類・2類) ・防虫処理</td> </tr> <tr> <td>・天然木化粧合板</td> <td></td> <td>化粧板の樹種名 () 接着の程度(・1類・2類) 厚さ(mm) () ・防虫処理</td> </tr> <tr> <td>・特殊加工化粧合板</td> <td></td> <td>特殊加工の方法 (・オーバーレイ ・プリント・塗装) 表面性能 ()タイプ 接着の程度(・1類・2類) 厚さ(mm) () ・防虫処理</td> </tr> <tr> <td>◎メラミン樹脂化粧板</td> <td></td> <td>JIS K 6903による 厚さ(◎3 ※1.2)</td> </tr> <tr> <td>・ポリエステル樹脂 化粧板</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ミディアムデンシティ ファイバーボード</td> <td>MDF</td> <td>・3・7・9・12</td> </tr> <tr> <td>・単板張り パーティクルボード</td> <td></td> <td>・無研磨板・研磨板 ・10・12・15・18</td> </tr> <tr> <td>・化粧 パーティクルボード</td> <td></td> <td>・単板オーバーレイ・塗装 ・プラスチックオーバーレイ ・10(難燃)・12(難燃)</td> </tr> <tr> <td>・ハードボード (素地)</td> <td>HB</td> <td>・無研磨板 (・スタンダード・テンパード) ・研磨板 (・スタンダード・テンパード)</td> </tr> <tr> <td>・ハードボード (化粧)</td> <td></td> <td>・内装用・外装用 ・2.5・3.5・5・7</td> </tr> <tr> <td>・インシュレーション ボード</td> <td>IB</td> <td>A級(・天井仕上げ ・内装仕上げ) ・9・12・15・18</td> </tr> </tbody> </table> <p>せっこうボード等の下地 ※図示</p> <p>遮音シール材 ・適用する(・シーリング材・ジョイントコンパウンド) ・適用しない</p> <p>合板類、MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド 放散量 ・ ※規制対象外</p> <p>接着剤のホルムアルデヒド放散量 ・ ※規制対象外</p> <p>合板類の張付け ・A種 ※B種</p> <p>せっこうボードの目地工法 ・仕上げ表による</p>	種類	JISの記号	厚さ(mm)、規格等	・硬質木毛セメント板	HW	15・20・25	・中質木毛セメント板	MW	15・20・25	・普通木毛セメント板	NW	15・20・25	・硬質木片セメント板	HF	12・15・18・21	・普通木片セメント板	NF	30	・けい酸カルシウム板	0.8 FK 1.0 FK	タイプ2(無石綿)・6・8	・ロックウール 化粧吸音板	DR	・フラットタイプ (・9(不燃)・12(不燃)・) ・凹凸タイプ (・12(不燃)・15(不燃)・)	・ロックウール 吸音ボード1号	RW-B	・25	・グラスウール 吸音ボード 32K	GW-B	・25(ガラスクロス包)	・せっこうボード	GB-R	・12.5(不燃)・15(不燃)	・不燃積層せっこう ボード	GB-NC	9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様)	・シーリングせっこう ボード	GB-S	12.5(・不燃・準不燃)	・強化せっこうボード	GB-F	・12.5(不燃)・15(不燃)	・せっこうラスボード	GB-L	9.5	・化粧せっこうボード (木目)	GB-D	12.5(不燃) 幅440mm程度 模様(・柱目・板目) 専用下地材有り	・化粧せっこうボード (トラバーチン模様)	GB-D	9.5(準不燃)	・普通合板		表面の樹種 生地、透明塗料塗り (・ ※ラワン程度) 不透明塗料塗り (・ ※しな程度) 板面の品質 () 厚さ(mm) () 接着の程度(・1類・2類) ・防虫処理	・天然木化粧合板		化粧板の樹種名 () 接着の程度(・1類・2類) 厚さ(mm) () ・防虫処理	・特殊加工化粧合板		特殊加工の方法 (・オーバーレイ ・プリント・塗装) 表面性能 ()タイプ 接着の程度(・1類・2類) 厚さ(mm) () ・防虫処理	◎メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903による 厚さ(◎3 ※1.2)	・ポリエステル樹脂 化粧板			・ミディアムデンシティ ファイバーボード	MDF	・3・7・9・12	・単板張り パーティクルボード		・無研磨板・研磨板 ・10・12・15・18	・化粧 パーティクルボード		・単板オーバーレイ・塗装 ・プラスチックオーバーレイ ・10(難燃)・12(難燃)	・ハードボード (素地)	HB	・無研磨板 (・スタンダード・テンパード) ・研磨板 (・スタンダード・テンパード)	・ハードボード (化粧)		・内装用・外装用 ・2.5・3.5・5・7	・インシュレーション ボード	IB	A級(・天井仕上げ ・内装仕上げ) ・9・12・15・18	<p>8章 2 コンクリート 工事</p> <p>◎ コンクリート の種類</p> <p>◎ セメント</p> <p>◎ 骨材</p> <p>◎ 混和材料</p> <p>◎ 無筋 コンクリート</p> <p>◎ 打ち継ぎの位置、 ひび割れ 誘発目地、打 継目地</p> <p>◎ 構造体コンク リートの仕上 り</p> <p>◎ 打増し厚さ (打放し 仕上げ部)</p> <p>◎ 型枠</p> <p>◎ 断熱材兼用 型枠</p>	<p>[8.1.3]</p> <p>コンクリートの類別 ・Ⅱ類(JIS A 5308に適合したコンクリート) ※Ⅰ類(JIS A 5308への適合を認証されたコンクリート) [8.1.3、4][8.2.5][8.9.2]</p> <p>・普通コンクリート</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設計基準強度(N/mm²)</th> <th>気乾単位容積質量(t/m³)</th> <th>スランブ(cm)</th> <th>適用箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・24</td> <td>・2.3程度</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>◎21</td> <td>・</td> <td>15</td> <td>床</td> </tr> </tbody> </table> <p>構造体強度補正值 ・ ※改修標準仕様書8.2.4による</p> <p>[8.2.5]</p> <p>種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>セメントの種類</th> <th>適用箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、 シリカセメント又はフライアッシュセメントA種</td> <td>建物躯体(下記以外)</td> </tr> <tr> <td>・高炉セメントB種</td> <td>基礎、地中梁</td> </tr> <tr> <td>・フライアッシュセメントB種</td> <td>基礎、地中梁</td> </tr> </tbody> </table> <p>普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210に示され た規定の他、水和熱が7日目で352J/g以下かつ28日目 で402J/g以下のものとする。</p> <p>[8.2.5]</p> <p>使用骨材のアルカリシリカ反応による区分 ・B ※A</p> <p>[8.2.5]</p> <p>・混和剤 混和剤の種類 ※標準仕様書8.2.5(4)(a)による</p> <p>・混和材 混和材の種類 ※標準仕様書8.2.5(4)(a)による</p> <p>[8.11.1]</p> <p>コンクリートの種類 ・ ※普通コンクリート</p> <p>設計基準強度F_c(N/mm²) スランブ ・ ※18N/mm² ※15cm又は18cm</p> <p>セメントの種類 ※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカ セメントA種又はフライアッシュセメントA種 ・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種</p> <p>適用箇所 ・図示による()</p> <p>(6.6.4)(6.8.1)</p> <p>打継ぎの位置 ・図示による()</p> <p>目地寸法 ・標準仕様書9.7.3(1)(7)~(9)による ・図示による()</p> <p>ひびわれ誘発目地の間隔・位置・形状・寸法 ・図示による()</p> <p>[8.1.4]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>適用箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・A種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>コンクリート仕上りの平たんさ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>適用箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・a種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・b種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・c種</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>[8.7.8]</p> <p>外部に面するコンクリート打放し仕上げの打増し厚さ ・20mm ・図示による()</p> <p>外装タイル後張り面のコンクリートの打増し厚さ ・20mm ・図示による()</p> <p>[8.2.7]</p> <p>せき板の材料及び厚さ ◎合板(・ ※12mm)</p> <p>MCR工法用シート 適用箇所 ・図示による()</p> <p>スリーブ材 ※改修標準仕様書8.2.7(f)(2)(i)又は(ii)による</p> <p>(6.8.2)</p> <p>使用箇所 ※図示による 厚さ 20~40mm 熱抵抗値 0.73m²K/W以上を有するものとする。建築技術評 価「断熱材兼用型枠工法の開発」において評価を取得した もの、又は同等以上とする。</p>	設計基準強度(N/mm ²)	気乾単位容積質量(t/m ³)	スランブ(cm)	適用箇所	・24	・2.3程度			◎21	・	15	床	セメントの種類	適用箇所	※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、 シリカセメント又はフライアッシュセメントA種	建物躯体(下記以外)	・高炉セメントB種	基礎、地中梁	・フライアッシュセメントB種	基礎、地中梁	種別	適用箇所	・A種		・B種		・C種		種別	適用箇所	・a種		・b種		・c種		<p>・型枠の加工 及び組立</p> <p>・コンクリート の打込み工法 等</p>	<p>[8.7.8]</p> <p>シアコネクタをセパレーターとして使用 使用箇所 ・図示による() [8.21.8][8.23.5~7]</p> <p>コンクリートの打設工法の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補強工事</th> <th>打設工法の種類</th> <th>適用箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・現場打ち鉄筋 コンクリート壁の 増設工事</td> <td>・工法指定なし ・流込み工法 8.21.8(1)(7)、(2) ・圧入工法 8.21.8(1)(4)、(3)</td> <td>・全ての増設壁 ・図示による() ・全ての増設壁 ・図示による() ・全ての増設壁 ・図示による() ・全ての増設壁 ・図示による()</td> </tr> <tr> <td>・溶接金網巻き 及び溶接閉鎖 フープ巻き工 法</td> <td>・工法指定なし ・流込み工法 8.21.8(1)(7)、(2) ・圧入工法 8.21.8(1)(4)、(3)</td> <td>・全ての増設壁 ・図示による() ・全ての増設壁 ・図示による() ・全ての増設壁 ・図示による()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・工法指定なし ・流込み工法 8.21.8(1)(7)、(2) ・圧入工法 8.21.8(1)(4)、(3)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>鋼板巻き工法及び帯板巻き付け工法での型枠等 柱頭及び柱脚の隙間の寸法 ・図示による() 柱頭及び柱脚の隙間部間の型枠 ・発泡プラスチック保温材等を埋込む 既存柱外周部あと打ちコンクリート又は構造体用モルタル の厚さ ・図示による() 補強後の仕上げ ・図示による()</p> <p>9章 環境配慮 改修 工事</p> <p>◎ 石綿 含有建材の 除去工事</p> <p>石綿含有建材の処理 ・石綿含有吹付け材の除去 除去対象範囲 ・図示 除去工法 ・ ※9.1.3(2)(7)による 除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※湿潤化 ・固形化 除去した石綿含有吹付け材等の処分 ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)</p> <p>・石綿含有保温材等の除去 除去対象範囲 ・図示 除去工法 ・破碎して除去 ・手ばらし 除去した石綿含有保温材等の飛散防止 ※湿潤化 ・固形化 除去した石綿含有保温材等の処分 ・埋立処分(管理型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)</p> <p>◎石綿含有成形板の除去 除去対象範囲 ◎図示 除去した石綿含有成形板の処分 ・石綿含有せっこうボード ※埋立処分(管理型最終処分場) ・石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板 ◎埋立処分(安定型最終処分場) ・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)</p> <p>石綿含有建材除去後の仕上げ工事 ・図示</p>	補強工事	打設工法の種類	適用箇所	・現場打ち鉄筋 コンクリート壁の 増設工事	・工法指定なし ・流込み工法 8.21.8(1)(7)、(2) ・圧入工法 8.21.8(1)(4)、(3)	・全ての増設壁 ・図示による() ・全ての増設壁 ・図示による() ・全ての増設壁 ・図示による() ・全ての増設壁 ・図示による()	・溶接金網巻き 及び溶接閉鎖 フープ巻き工 法	・工法指定なし ・流込み工法 8.21.8(1)(7)、(2) ・圧入工法 8.21.8(1)(4)、(3)	・全ての増設壁 ・図示による() ・全ての増設壁 ・図示による() ・全ての増設壁 ・図示による()		・工法指定なし ・流込み工法 8.21.8(1)(7)、(2) ・圧入工法 8.21.8(1)(4)、(3)		<p>DARWIN 改修特記仕様書(その2)</p> <p>PROJECT ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事</p> <p>アール・イー・ピー開発株式会社</p> <p>特記-02</p>
種類の記号	色柄	厚さ(mm)	備考																																																																																																																																																																																																													
※FS	無地	2.0																																																																																																																																																																																																														
種類の記号	色柄	寸法(mm)	厚さ(mm)	備考																																																																																																																																																																																																												
・TT	無地	300×300	2.0																																																																																																																																																																																																													
・FT	柄物	450×450	2.5																																																																																																																																																																																																													
※KT		500×500	3.0																																																																																																																																																																																																													
・FOA																																																																																																																																																																																																																
・FOB																																																																																																																																																																																																																
種類の記号	色柄	寸法(mm)	厚さ(mm)	備考																																																																																																																																																																																																												
・TT	無地	300×300	2.0																																																																																																																																																																																																													
・FT	柄物	450×450	2.5																																																																																																																																																																																																													
※KT		500×500	3.0																																																																																																																																																																																																													
・FOA																																																																																																																																																																																																																
・FOB																																																																																																																																																																																																																
種類	JISの記号	厚さ(mm)、規格等																																																																																																																																																																																																														
・硬質木毛セメント板	HW	15・20・25																																																																																																																																																																																																														
・中質木毛セメント板	MW	15・20・25																																																																																																																																																																																																														
・普通木毛セメント板	NW	15・20・25																																																																																																																																																																																																														
・硬質木片セメント板	HF	12・15・18・21																																																																																																																																																																																																														
・普通木片セメント板	NF	30																																																																																																																																																																																																														
・けい酸カルシウム板	0.8 FK 1.0 FK	タイプ2(無石綿)・6・8																																																																																																																																																																																																														
・ロックウール 化粧吸音板	DR	・フラットタイプ (・9(不燃)・12(不燃)・) ・凹凸タイプ (・12(不燃)・15(不燃)・)																																																																																																																																																																																																														
・ロックウール 吸音ボード1号	RW-B	・25																																																																																																																																																																																																														
・グラスウール 吸音ボード 32K	GW-B	・25(ガラスクロス包)																																																																																																																																																																																																														
・せっこうボード	GB-R	・12.5(不燃)・15(不燃)																																																																																																																																																																																																														
・不燃積層せっこう ボード	GB-NC	9.5(不燃) ・化粧無(下地張り用) ・化粧有(トラバーチン模様)																																																																																																																																																																																																														
・シーリングせっこう ボード	GB-S	12.5(・不燃・準不燃)																																																																																																																																																																																																														
・強化せっこうボード	GB-F	・12.5(不燃)・15(不燃)																																																																																																																																																																																																														
・せっこうラスボード	GB-L	9.5																																																																																																																																																																																																														
・化粧せっこうボード (木目)	GB-D	12.5(不燃) 幅440mm程度 模様(・柱目・板目) 専用下地材有り																																																																																																																																																																																																														
・化粧せっこうボード (トラバーチン模様)	GB-D	9.5(準不燃)																																																																																																																																																																																																														
・普通合板		表面の樹種 生地、透明塗料塗り (・ ※ラワン程度) 不透明塗料塗り (・ ※しな程度) 板面の品質 () 厚さ(mm) () 接着の程度(・1類・2類) ・防虫処理																																																																																																																																																																																																														
・天然木化粧合板		化粧板の樹種名 () 接着の程度(・1類・2類) 厚さ(mm) () ・防虫処理																																																																																																																																																																																																														
・特殊加工化粧合板		特殊加工の方法 (・オーバーレイ ・プリント・塗装) 表面性能 ()タイプ 接着の程度(・1類・2類) 厚さ(mm) () ・防虫処理																																																																																																																																																																																																														
◎メラミン樹脂化粧板		JIS K 6903による 厚さ(◎3 ※1.2)																																																																																																																																																																																																														
・ポリエステル樹脂 化粧板																																																																																																																																																																																																																
・ミディアムデンシティ ファイバーボード	MDF	・3・7・9・12																																																																																																																																																																																																														
・単板張り パーティクルボード		・無研磨板・研磨板 ・10・12・15・18																																																																																																																																																																																																														
・化粧 パーティクルボード		・単板オーバーレイ・塗装 ・プラスチックオーバーレイ ・10(難燃)・12(難燃)																																																																																																																																																																																																														
・ハードボード (素地)	HB	・無研磨板 (・スタンダード・テンパード) ・研磨板 (・スタンダード・テンパード)																																																																																																																																																																																																														
・ハードボード (化粧)		・内装用・外装用 ・2.5・3.5・5・7																																																																																																																																																																																																														
・インシュレーション ボード	IB	A級(・天井仕上げ ・内装仕上げ) ・9・12・15・18																																																																																																																																																																																																														
設計基準強度(N/mm ²)	気乾単位容積質量(t/m ³)	スランブ(cm)	適用箇所																																																																																																																																																																																																													
・24	・2.3程度																																																																																																																																																																																																															
◎21	・	15	床																																																																																																																																																																																																													
セメントの種類	適用箇所																																																																																																																																																																																																															
※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、 シリカセメント又はフライアッシュセメントA種	建物躯体(下記以外)																																																																																																																																																																																																															
・高炉セメントB種	基礎、地中梁																																																																																																																																																																																																															
・フライアッシュセメントB種	基礎、地中梁																																																																																																																																																																																																															
種別	適用箇所																																																																																																																																																																																																															
・A種																																																																																																																																																																																																																
・B種																																																																																																																																																																																																																
・C種																																																																																																																																																																																																																
種別	適用箇所																																																																																																																																																																																																															
・a種																																																																																																																																																																																																																
・b種																																																																																																																																																																																																																
・c種																																																																																																																																																																																																																
補強工事	打設工法の種類	適用箇所																																																																																																																																																																																																														
・現場打ち鉄筋 コンクリート壁の 増設工事	・工法指定なし ・流込み工法 8.21.8(1)(7)、(2) ・圧入工法 8.21.8(1)(4)、(3)	・全ての増設壁 ・図示による() ・全ての増設壁 ・図示による() ・全ての増設壁 ・図示による() ・全ての増設壁 ・図示による()																																																																																																																																																																																																														
・溶接金網巻き 及び溶接閉鎖 フープ巻き工 法	・工法指定なし ・流込み工法 8.21.8(1)(7)、(2) ・圧入工法 8.21.8(1)(4)、(3)	・全ての増設壁 ・図示による() ・全ての増設壁 ・図示による() ・全ての増設壁 ・図示による()																																																																																																																																																																																																														
	・工法指定なし ・流込み工法 8.21.8(1)(7)、(2) ・圧入工法 8.21.8(1)(4)、(3)																																																																																																																																																																																																															



【 建物リスト 】

棟番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
名称	校舎棟	体育館棟	渡り廊下棟	機械室	受水槽	物置	屋外便所	プール付属棟	飼育小屋
用途	学校	学校	学校	学校	受水槽	倉庫	倉庫	倉庫	飼育小屋
構造・規模	RC造-3階	S・CB造-1階	S・CB造-1階	CB造-1階	RC造-1階	木造-1階	木造-1階	CB造-1階	木造-1階
耐火建築物等	耐火建築物	耐火建築物	耐火建築物	その他	その他	その他	その他	その他	その他
最高高さ (m)	12.37	8.00	4.80	4.50	2.30	6.00	4.80	2.80	3.20
軒の高さ (m)	10.87	6.20	3.00	6.25	2.30	3.60	3.24	2.70	2.45
居室の床の高さ (m)	0.40	0.40	—	—	—	—	—	—	—
建築面積 (m ²)	844.92	759.25	37.60	70.00	11.00	85.00	19.00	46.00	19.87
1階床面積	829.17	756.75	37.60	70.00	11.00	85.00	19.00	46.00	19.87
2階床面積	817.92	—	—	—	—	—	—	—	—
3階床面積	817.92	—	—	—	—	—	—	—	—
PH面積	48.00	—	—	—	—	—	—	—	—
延べ床面積 (m ²)	2,513.01	756.75	37.60	70.00	11.00	85.00	19.00	46.00	19.87
	3307.36								
確認済証	H13十和土木65			不要	不要	不要	不要	不要	不要
検査済証	H13十和土木96			不要	不要	不要	不要	不要	不要
備考	一部申請	不使用	不使用	不使用	不使用	不使用	不使用	不使用	不使用

既存建築面積計 (m ²)	1,892.64
既存延床面積計 (m ²)	3,558.23

【 建築概要 】

工事名称	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事
地名地番	七戸町字鉢森平181-26の一部
住居表示	七戸町字鉢森平181-26
都市計画区分	都市計画区域外
用途地域	—
防火指定	—
建ぺい率	—
容積率	—
敷地面積	22,984.0 m ²
用途	博物館 (学校から用途変更)
構造・階数	RC造 3階建 (申請部分)
耐火建築物等	耐火建築物 (申請部分)
敷地内建築面積計	1,892.64 m ² (建ぺい率 8.23%)
敷地内延床面積計	3,558.23 m ² (容積率 15.48%)
【申請部分建築面積】	—
【申請部分延床面積】	—

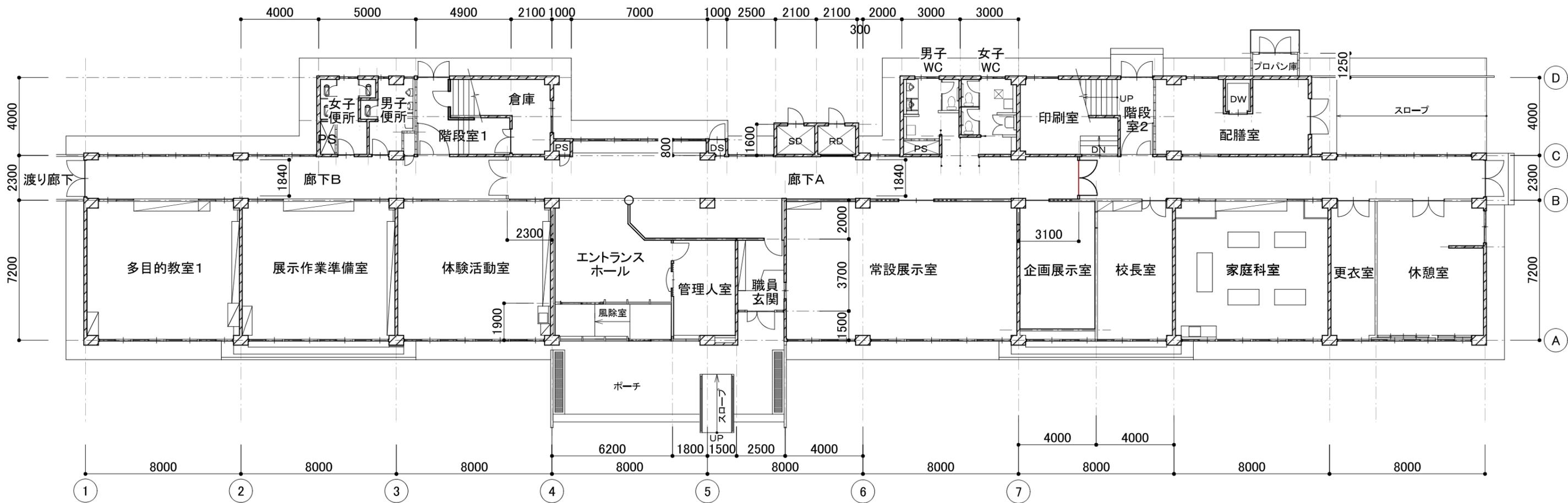
DRAWING 案内図・配置図・建物リスト	SCALE 1/1500
PROJECT ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE 2020/09
アール・イー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男	DRAWING No. A-01

外部仕上表		特記・共通事項	防火材料認定番号	略号	塗装記号凡例 (社)日塗工版
ポーチ	改修前	床用磁器質タイル150角張り	PB t=12.5 : NM-8619	C : コンクリート下地	• OP : 油性調合ペイント
	改修後	床: 既存のまま、足洗い場1カ所撤去 スロープ・SUS手摺新設、蛇口撤去、足洗い場塗替	PB t=9.5 : QM-9828	M : モルタル下地	• SOP : 合成樹脂調合ペイント
外壁	改修前	モルタル塗刷毛引き仕上げ ボーズ: 二丁掛けタイル貼り	防水PB t=12.5 : NM-9639	S : 鉄骨下地	◎ EP : 合成樹脂エマルジョンペイント
	改修後	既存のまま ボーズ: 二丁掛けタイル一部張替え	化粧PB t=9.5 (不燃) : NM-1864	LGS : 軽量鉄骨下地	• EP-G : つや有合成樹脂エマルジョンペイント
軒天	改修前	モルタル塗刷毛引き仕上げ ボーズ: 穿孔石膏ボード t=9.5 ボーズ: 石膏ボード t=9.5 目透し張りEP	化粧吸音PB t=9.5 : NM-0879	CB : コンクリートロック下地	• EP-T : 合成樹脂エマルジョン模様塗料
	改修後	塗替 ボーズ: 軽鉄天井下地及び張替え	ビニルクロス : QM-**** (準不燃材料とする)	W : 木軸下地	• CL : クリヤラッカー
屋上	改修前	防水下地コンクリート t=50-90 シート防水t=1.5	グラスウールボード : NM-8606	SUS : ステンレス	• OSCL : オイルステインクリアラッカー
	改修後	既存のまま	ケイカル板 t=5以上 : NM-8578	GW : グラスウール	• UC : ウレタン樹脂ワニス
庇	改修前	屋上: 防水モルタルの上、シート防水t=1.3 笠木: 7M金物 仕上げ: モルタル塗刷毛引き仕上げの上リシン吹付	ビニルクロス : NM-**** (不燃材料とする)	HL : ヘアライン	• WP : 木材保護着色塗料
	改修後	屋上: 既存のまま 笠木: 既存のまま 仕上げ: 既存塗装除去の上、複層塗材RE	グラスウール板 t=6.0 : NM-1453, 3468	(金) : 金コテ	• VE : 塩化ビニル樹脂エナメル
建具	改修前	7M製及び鋼製	ケイカル板 t=5以上 : NM-8578	(木) : 木コテ	• AE : アクリル樹脂エナメル
	改修後	児童・職員玄関: 7M製建具入替(カバー工法)	EP : QM-9816, NM-8585 (基材同等)	PB : 石膏ボード	
			メラミン不燃化粧板 : NM-2183	ケイカル : けい酸カルシウム板	
				FL : 透明硝子	
				F : 型板硝子	
				PW : 網入り透明硝子	
				A : 空気層	

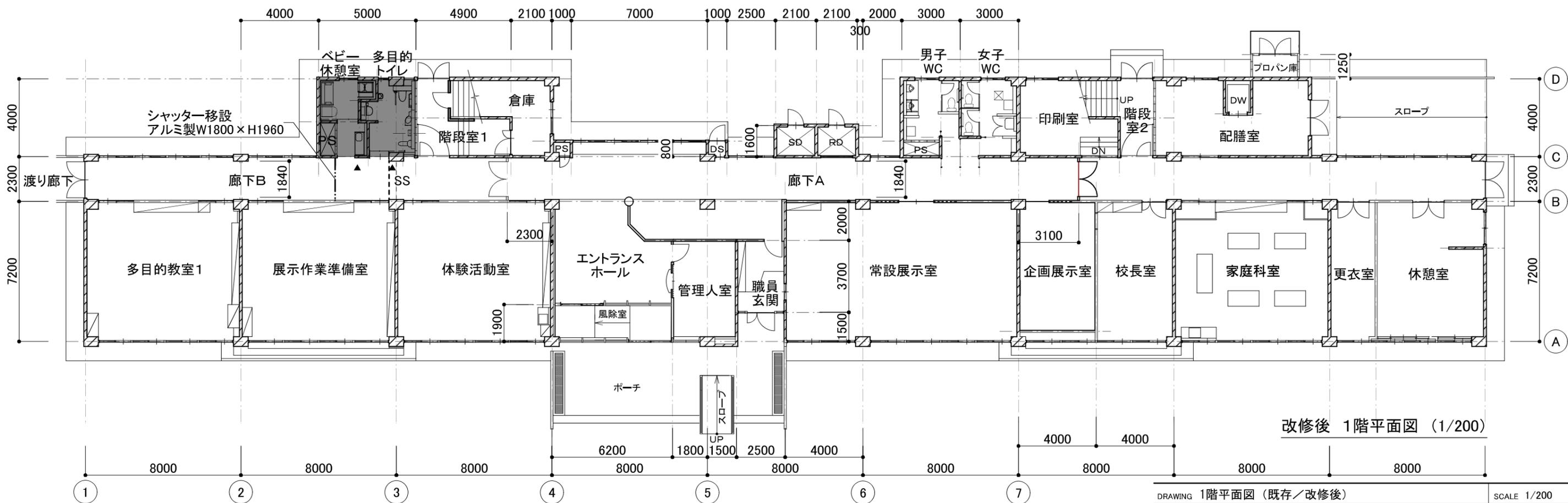
内部仕上表																				
棟	室名	改修	床				巾木			壁			天井				備考			室名
			床高	下地	仕上	仕上	塗装	H	下地	仕上	塗装	下地	仕上	塗装	天井高	廻縁	建築工事	電気設備工事	機械設備工事	
	女子便所	前	-60	M	50角磁器質タイル撤去	150角磁器質タイル撤去	-	100	M	下地モルタルt=20、100角半磁器質タイル コンクリート間仕切壁	-	W	石綿セメント板 t=9.0 撤去 ボーズ: 石綿セメント板 t=9.0 撤去	NAD	2360	塩ビ	ビクトサイン新設 おむつ交換台(床固定) 着替え台(床固定) 授乳ソファダブル(床固定) ミニキッチン 炉ユニット 扉タイプ		エアコン	女子便所
	ベビー休憩室	後	±0	C	コンクリート下地、複層ビニル床シート t=2.0	ソフト巾木	-	60	I	既存の上、メラミン不燃化粧板t=3.0 ONタイル工法 ライニング部 耐水PBt=12.5下地	-	LGS	既存撤去の上、化粧石膏ボード t=9.5張り	-	2300	塩ビ				ベビー休憩室
	男子便所	前	-60	M	50角磁器質タイル撤去	150角磁器質タイル撤去	-	100	M	下地モルタルt=20、100角半磁器質タイル コンクリート間仕切壁	-	W	石綿セメント板 t=9.0 撤去 ボーズ: 石綿セメント板 t=9.0 撤去	NAD	2360	塩ビ	ビクトサイン新設 床下点検口更新(450口)		ジェットタオル 化粧鏡 350×450(1カ所)	男子便所
	多目的トイレ	後	±0	C	コンクリート下地、複層ビニル床シート t=2.0	ソフト巾木	-	60	I	既存の上、メラミン不燃化粧板t=3.0 ONタイル工法 ライニング部 耐水PBt=12.5下地	-	LGS	既存撤去の上、化粧石膏ボード t=9.5張り	-	2300	塩ビ	ベビーチェア		姿見 300×1500(1カ所) 衛生器具	多目的トイレ

記号	①WD	撤去	2カ所	②WD	撤去	1カ所	①TB	撤去	1カ所	②TB	撤去	2カ所	①LSD	撤去	1カ所	②LSD	撤去	1カ所
姿図																		
位置		男女トイレ			男子トイレ廊下側			女子便所			男子便所、女子便所			ベビー休憩室			多目的トイレ	
見込		40			40			40			40			120			120	
仕上、ガラス		SOP (ア4耐水ベニヤT1)			SOP (ア4耐水ベニヤT1)			ポリ合板 (ペーパーコア)			ポリ合板 (ペーパーコア)			焼付塗装仕上、防錆塗装仕上、型板t=4			焼付塗装仕上、防錆塗装仕上、型板t=4	
備考		枠とも			枠とも			握玉付ラッチ式表示錠、戸当、ラパトリーヒンジ			握玉付ラッチ式表示錠、戸当、ラパトリーヒンジ			取手、樹脂製サムターン (非常解錠表示付)			取手、樹脂製サムターン (非常解錠表示付)	
														他付属金物一式、ガラリ			他付属金物一式、ガラリ	

DRAWING 仕上表・建具表	SCALE -
PROJECT ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE 2020/09
アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男	DRAWING No. A-02



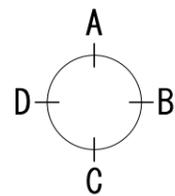
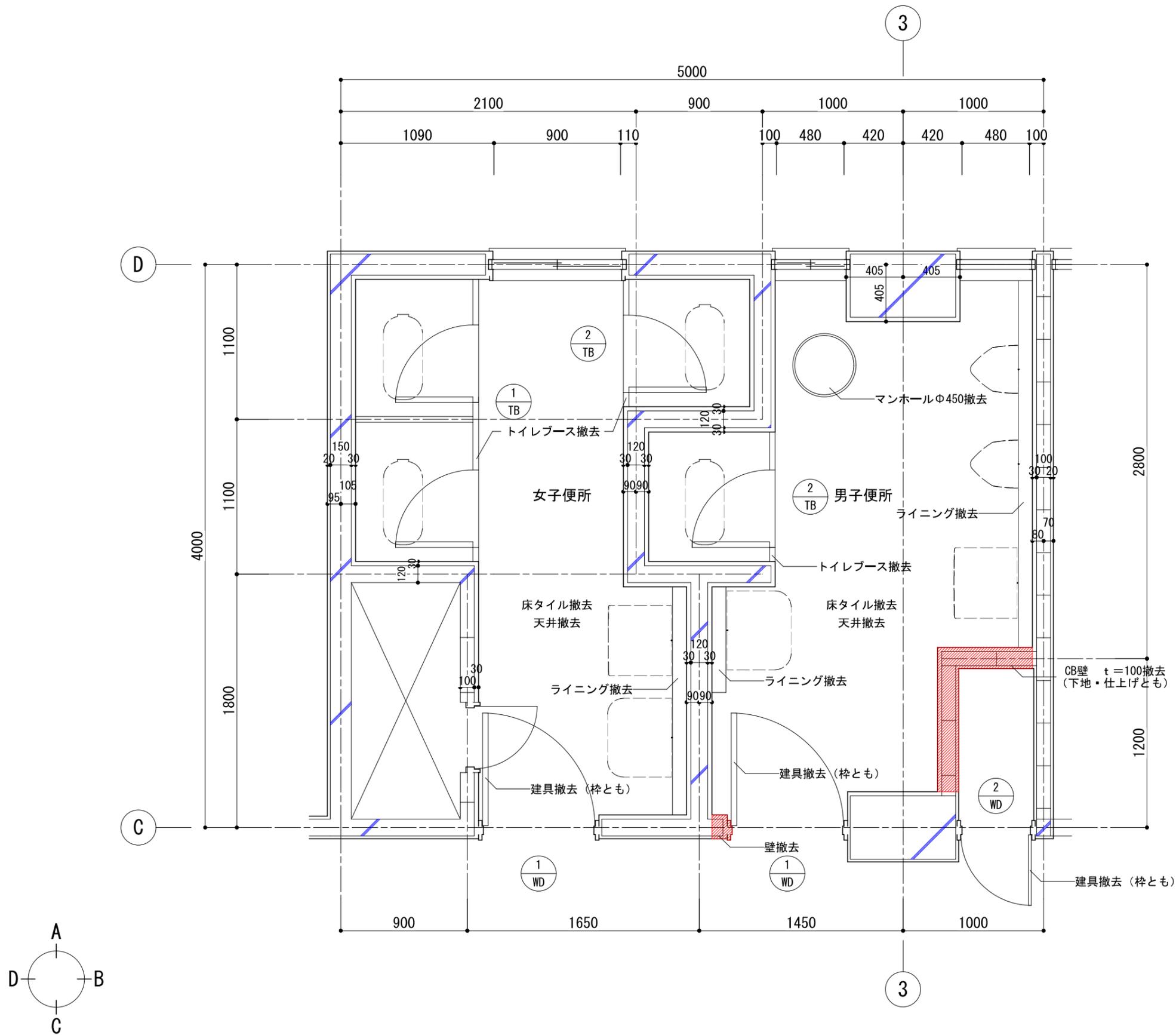
既存 1階平面図 (1/200)



改修後 1階平面図 (1/200)

■ 工事対象範囲
▲ サイン設置箇所

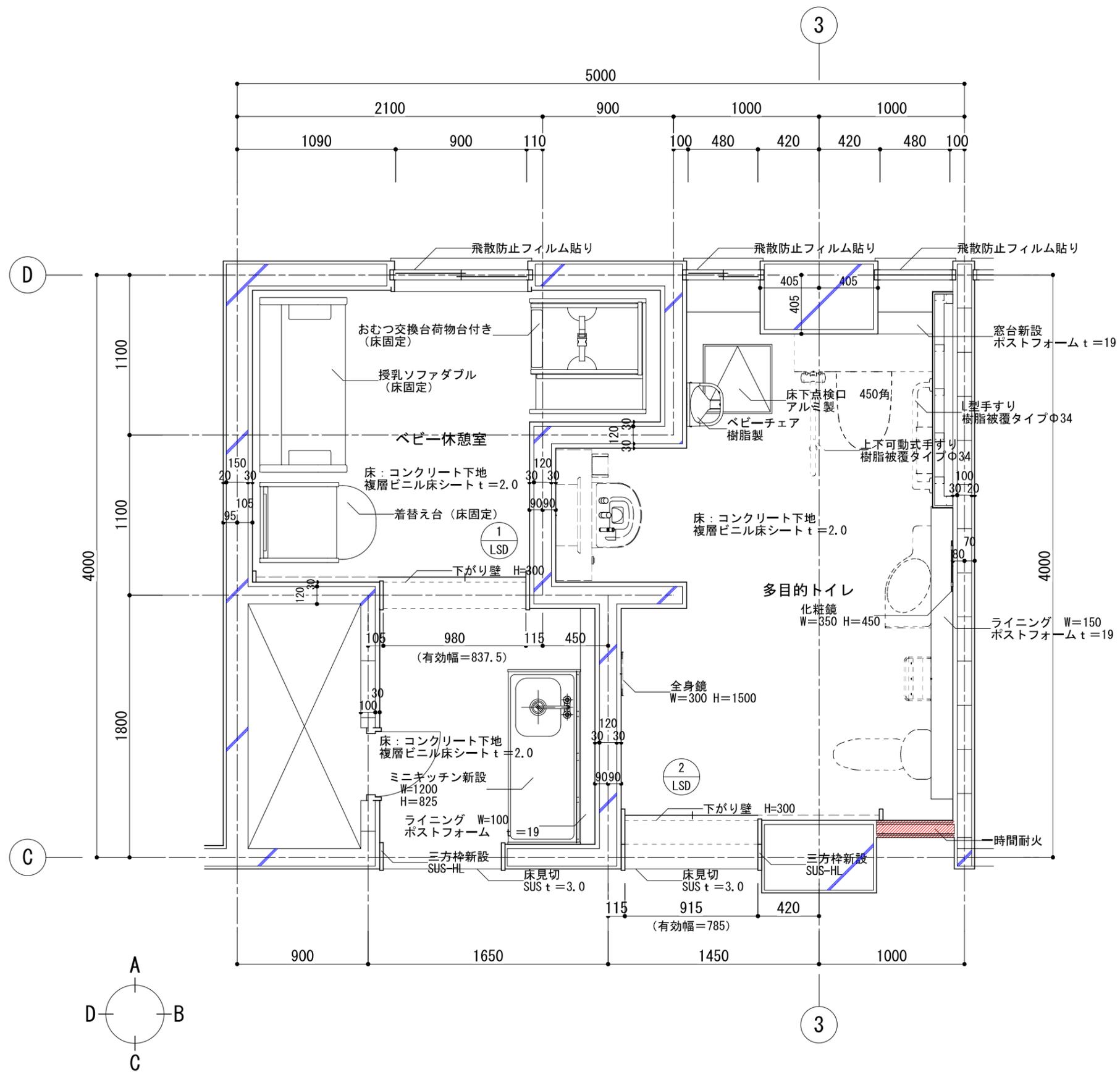
DRAWING	1階平面図 (既存/改修後)	SCALE	1/200
PROJECT	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE	2020/09
アール・イー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男		DRAWING No.	A-03



改修前平面詳細図 (1/30)

※衛生器具の撤去は設備工事とする。

DRAWING 改修前平面詳細図	SCALE 1:30
PROJECT ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE 2020/09
アール・イー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男	DRAWING No. A-04

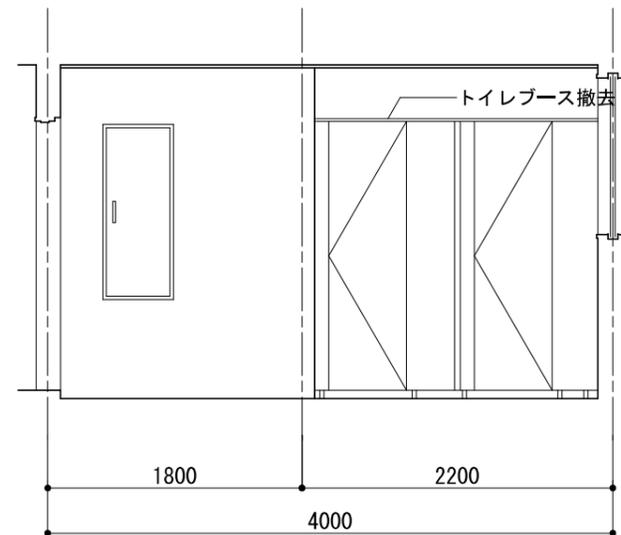
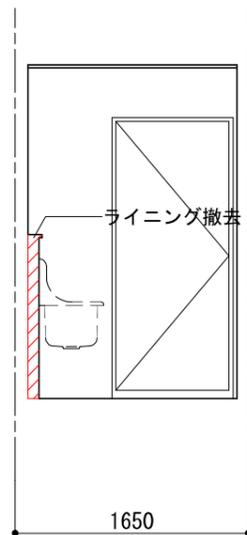
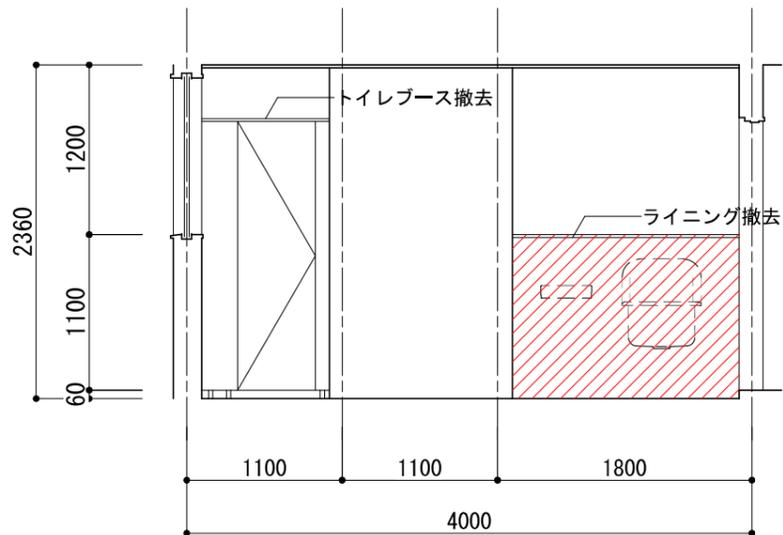
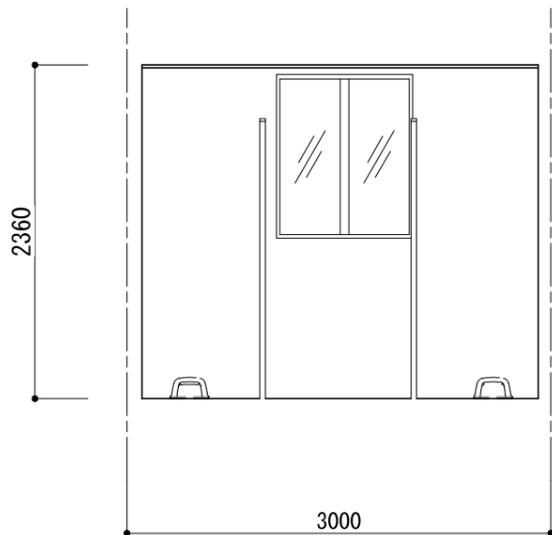


改修後平面詳細図 (1/30)

※衛生器具は設備工事とする。

DRAWING 改修後平面詳細図	SCALE 1:30
PROJECT ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE 2020/09
アール・イー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男	DRAWING No. A-05

室名	女子便所 男子便所
床	50角磁器質タイル (撤去)
巾木	150角磁器質タイル (撤去)
壁	下地モルタル t=20、100角半磁器質タイル (既存のまま) コンクリート間仕切壁下地
天井	吸音用石綿セメント板 t=9.0 (撤去) ボーダー:石綿セメント板 t=9.0 (撤去)
備考	衛生器具撤去 (設備工事) トイレブース撤去



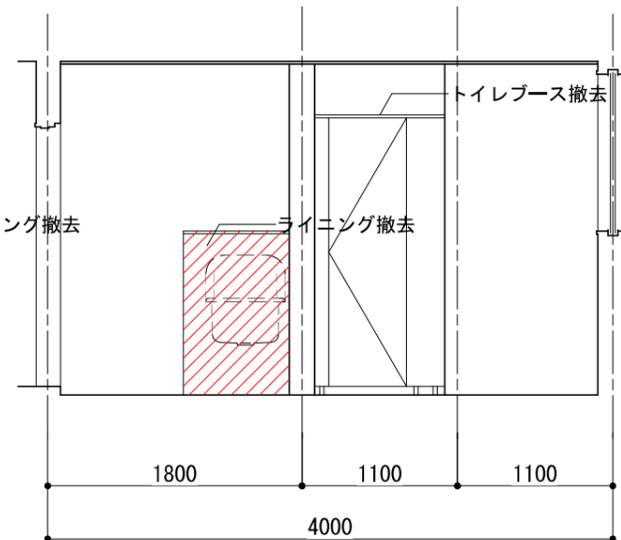
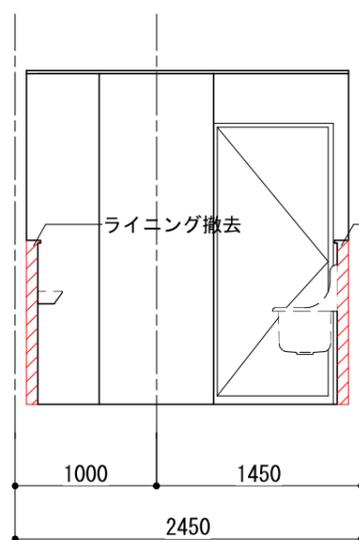
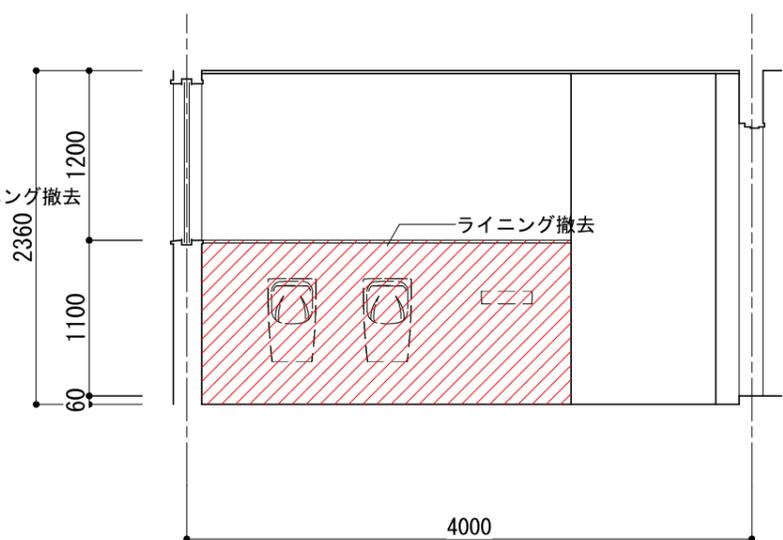
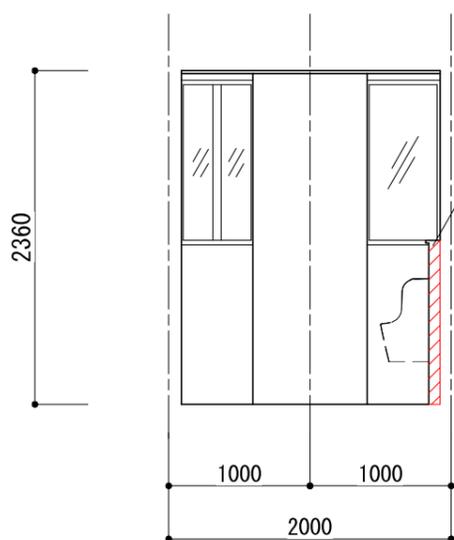
女子便所

A面

B面

C面

D面



男子便所

A面

B面

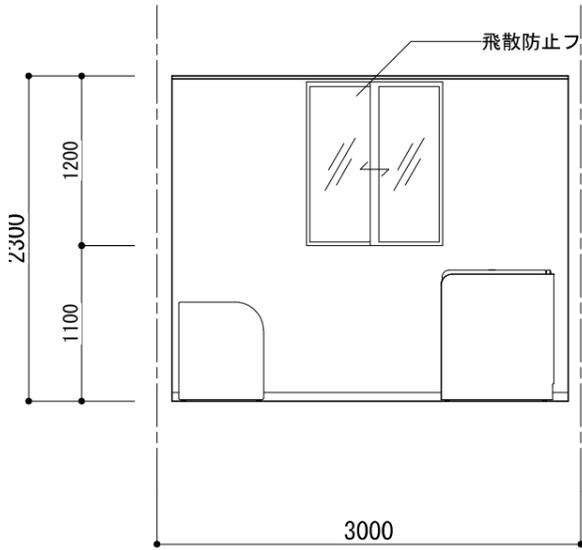
C面

D面

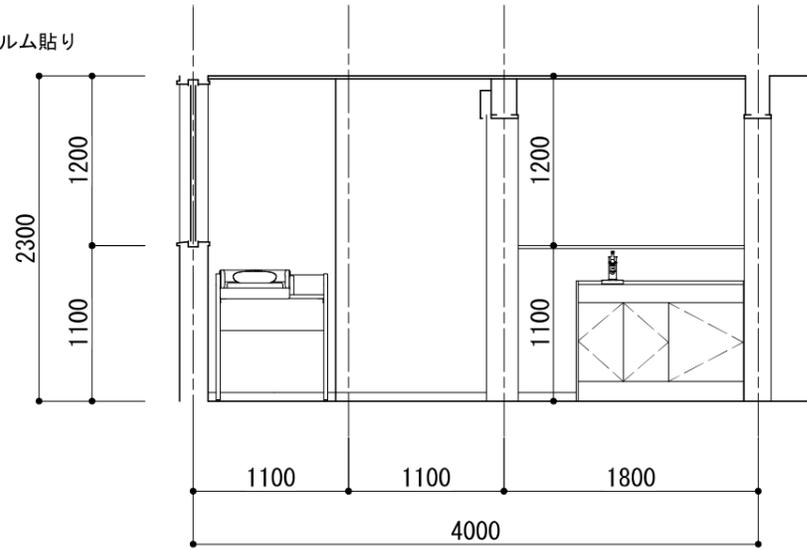
DRAWING 改修前展開図	SCALE 1:50
PROJECT ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE 2020/09
アール・イー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男	DRAWING No. A-06

室名	ベビー休憩室
床	コンクリート下地 複層ビニル床シート (消臭NSトワレNW)
巾木	ソフト巾木 H=60
壁	メラミン不燃化粧板 t=3.0 (ONタイル工法)
天井	化粧石膏ボード t=9.5張り
備考	室名札、おむつ交換台 (床固定)、着替え台 (床固定) 授乳ソファダブル (床固定)

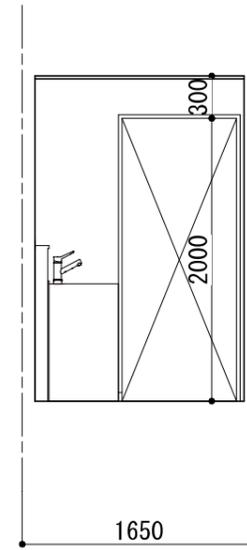
室名	多目的トイレ
床	コンクリート下地 複層ビニル床シート (消臭NSトワレNW)
巾木	ソフト巾木 H=60
壁	メラミン不燃化粧板 t=3.0 (ONタイル工法)
天井	化粧石膏ボード t=9.5張り
備考	室名札 床下点検口、姿見W300×H1500



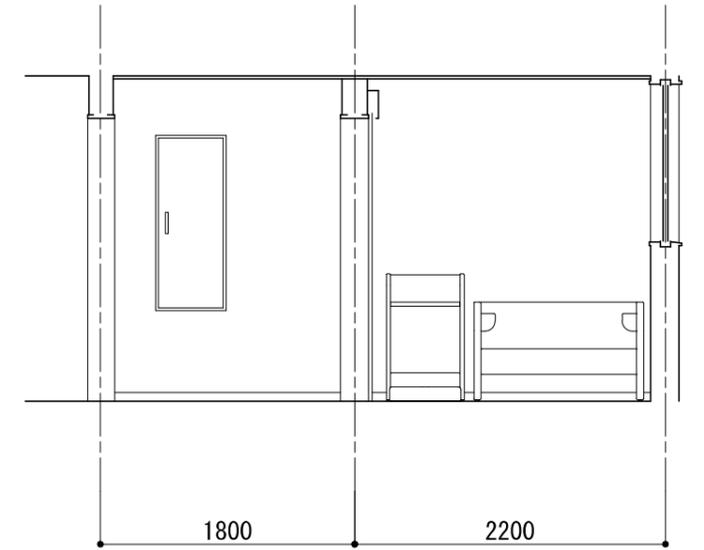
A面



B面

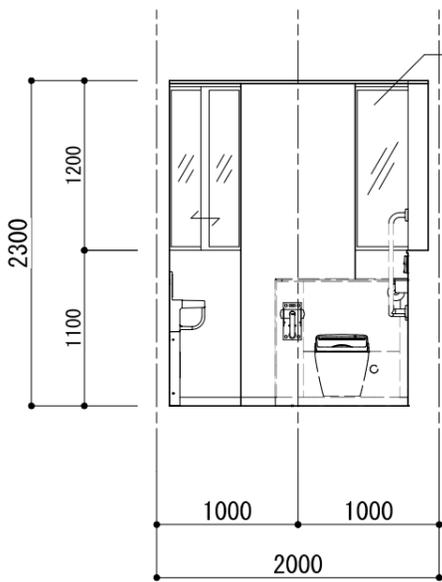


C面

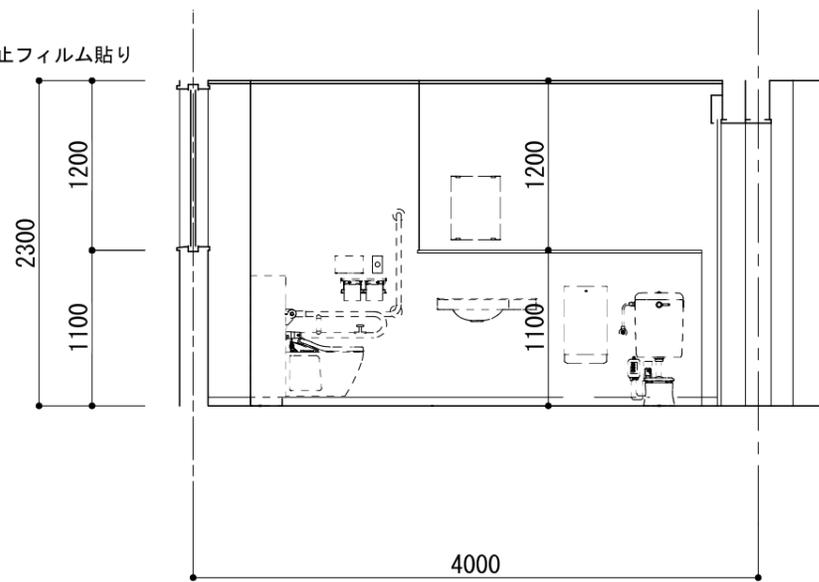


D面

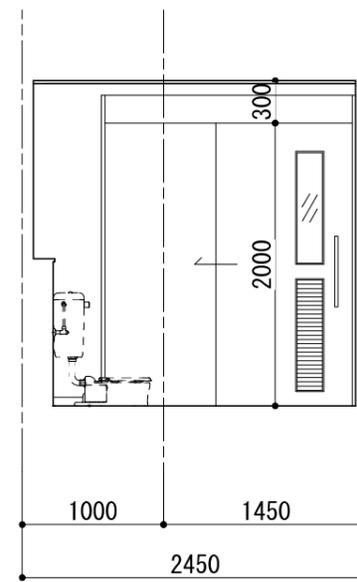
ベビー休憩室



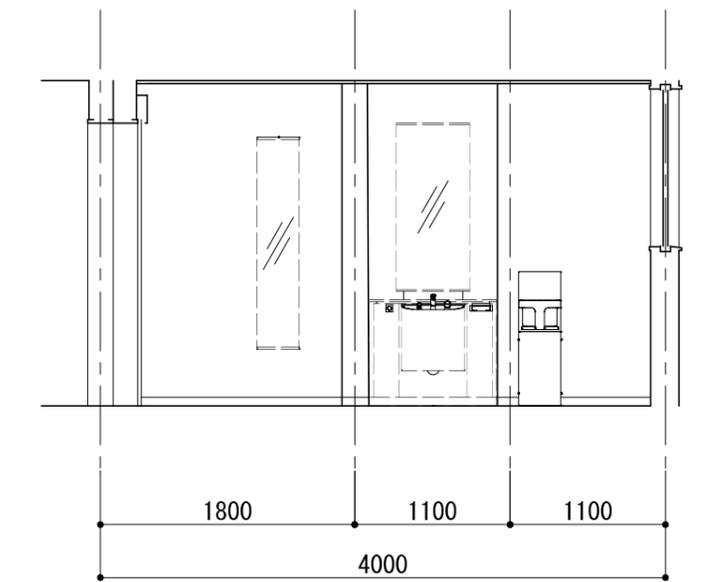
A面



B面



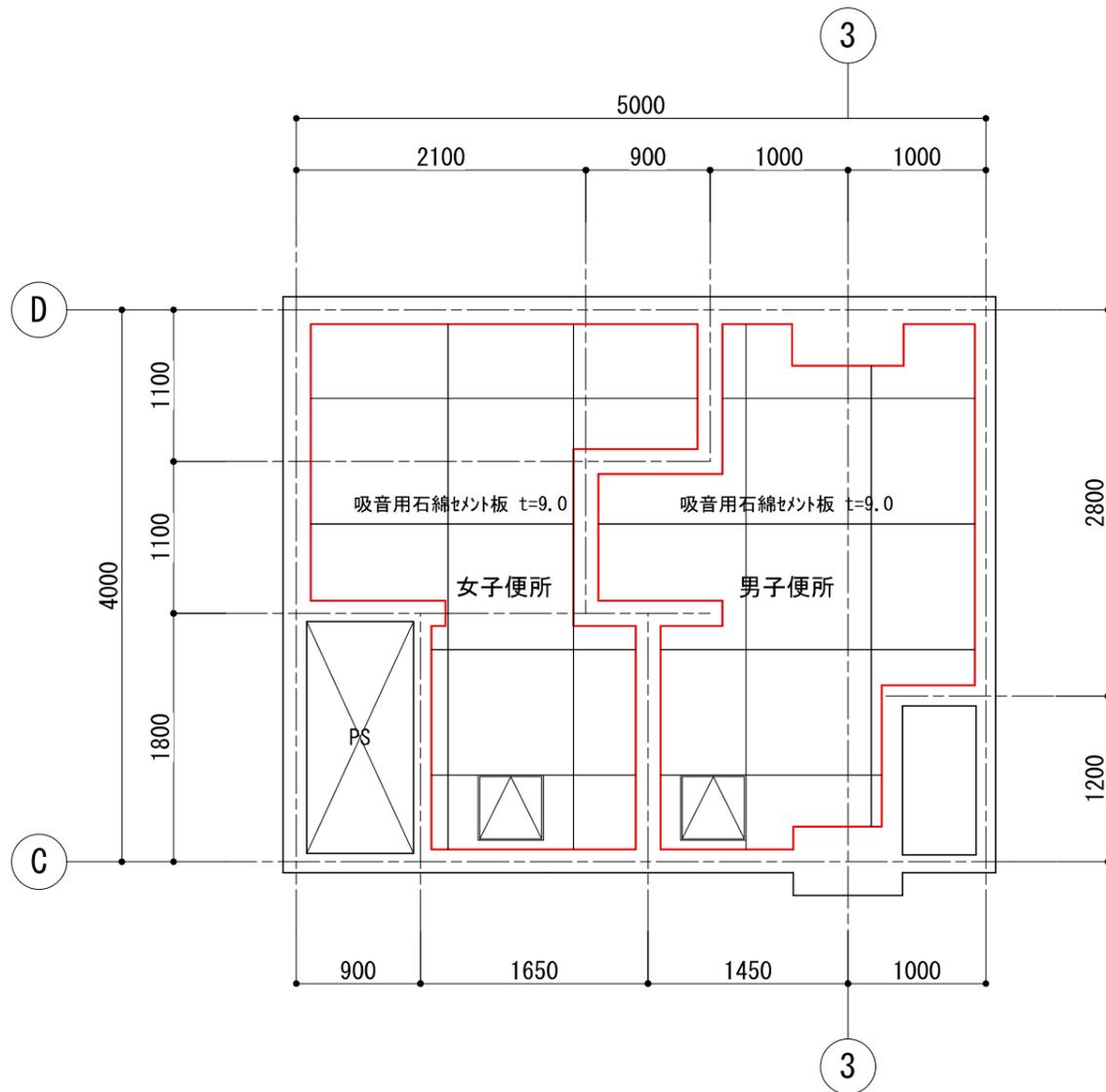
C面



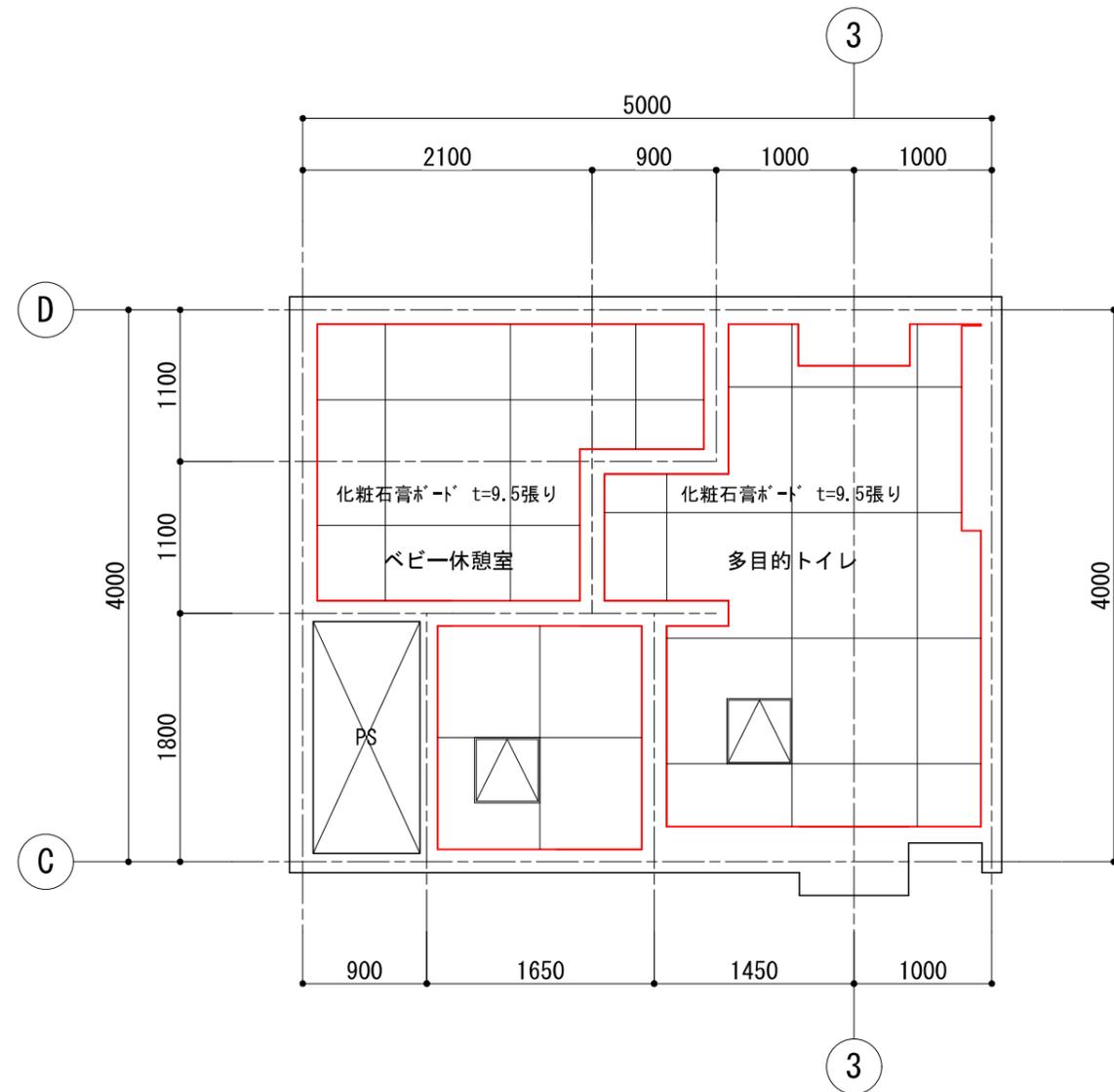
D面

多目的トイレ

DRAWING 改修後展開図	SCALE 1:50
PROJECT ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE 2020/09
アール・イー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男	DRAWING No. A-07



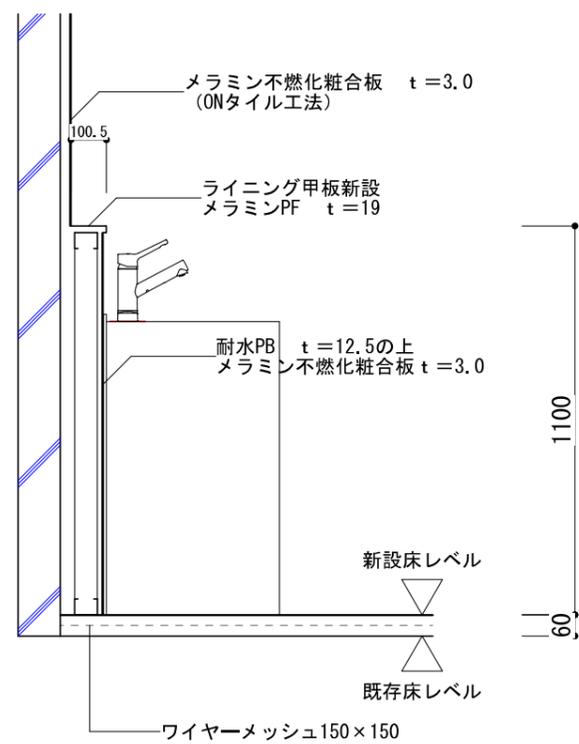
改修前 天井伏図 S=1/50



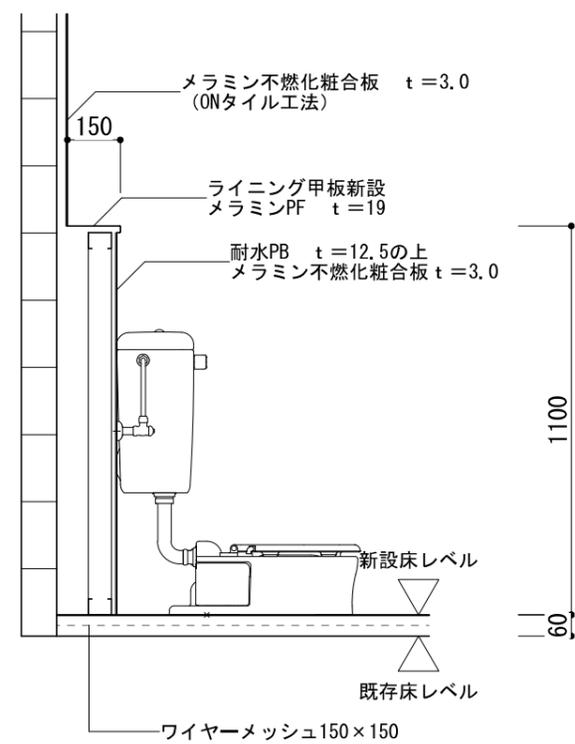
▽ アルミ天井点検口 450×450

改修後 天井伏図 S=1/50

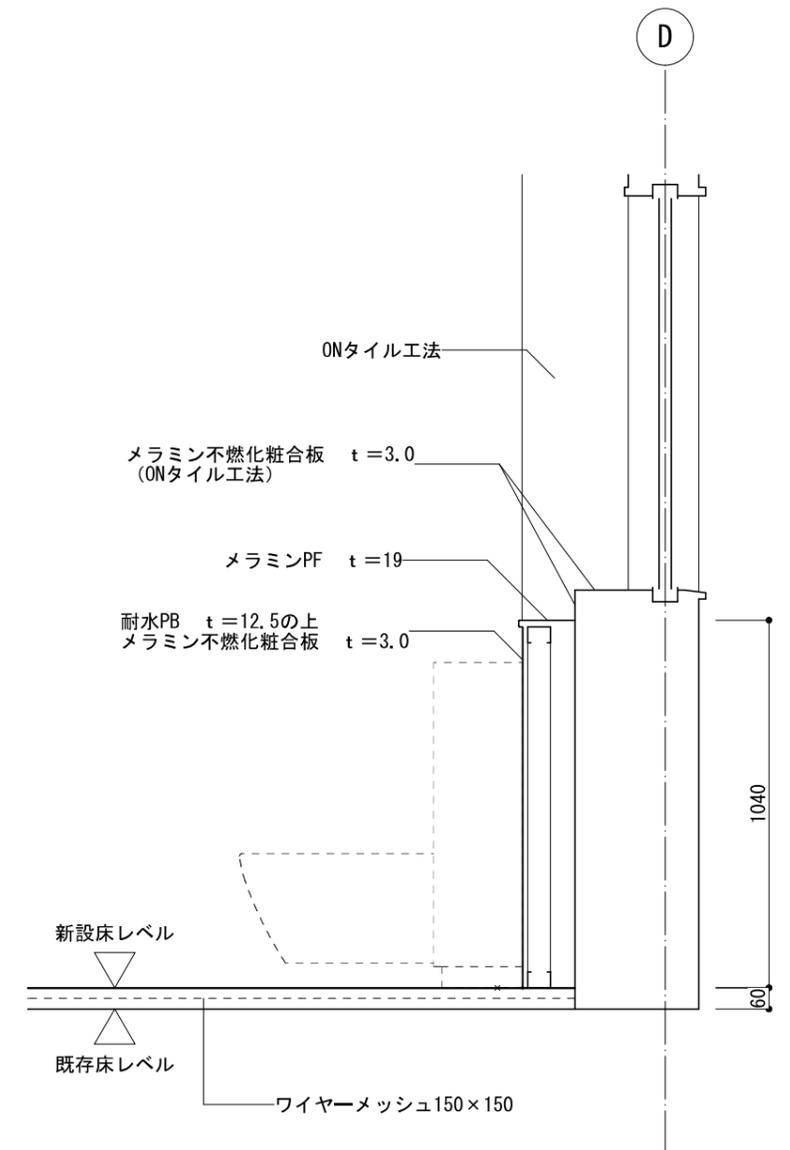
DRAWING 天井伏図(改修前/改修後)	SCALE 1:50
PROJECT ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE 2020/09
アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男	DRAWING No. A-08



新設ライニング詳細図1 (1/20)

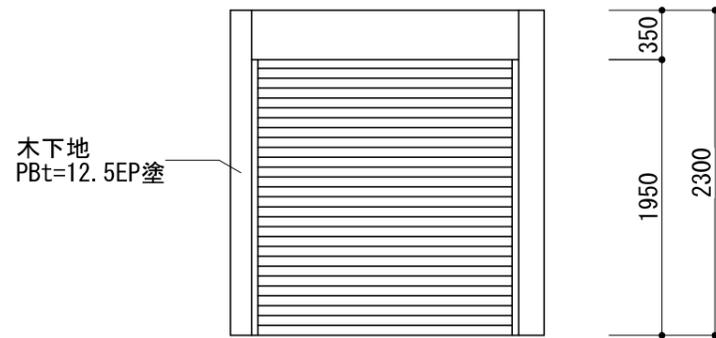


新設ライニング詳細図2 (1/20)

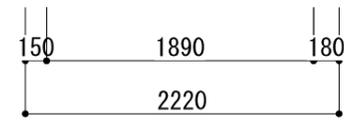


棚板詳細図 (1/20)

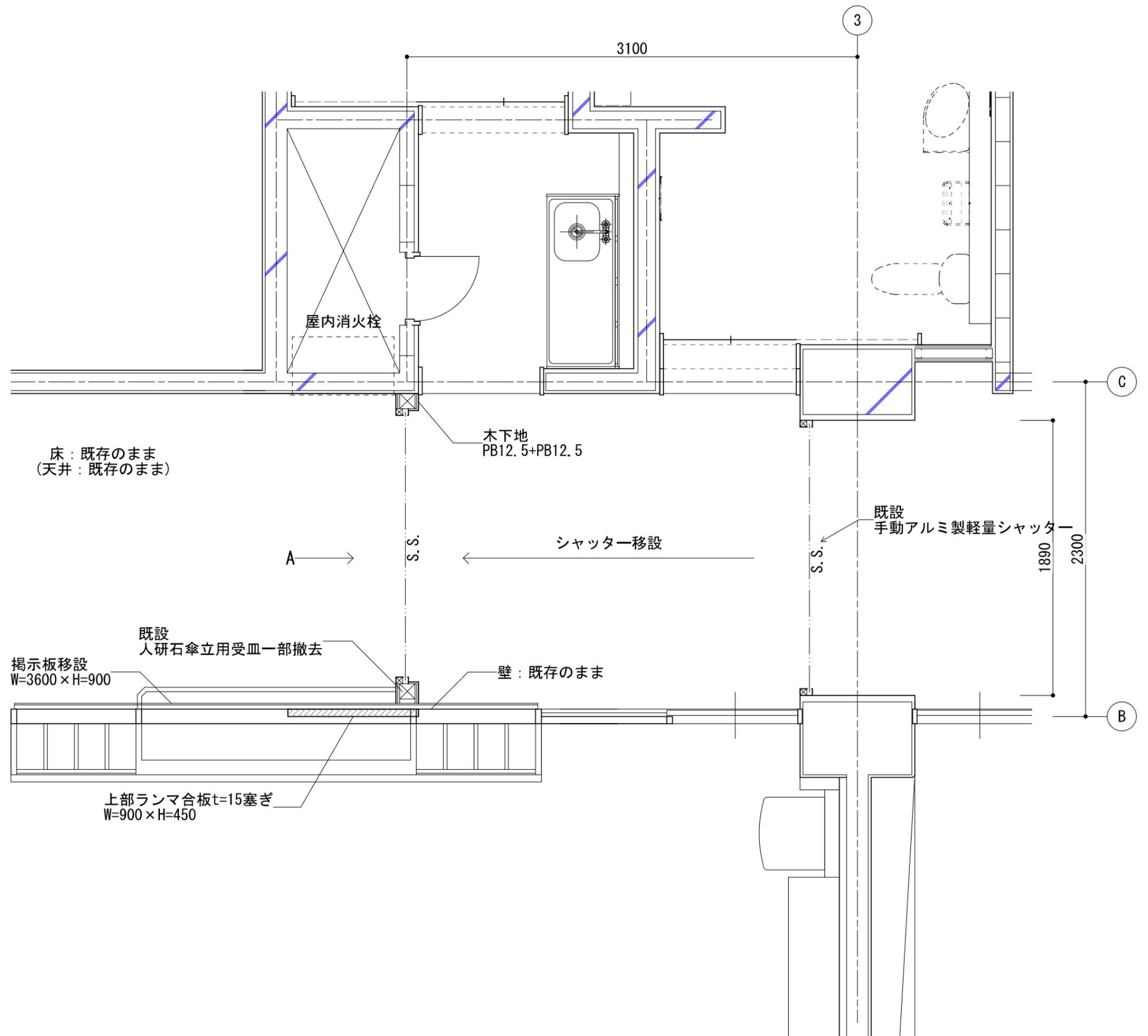
DRAWING 部分詳細図	SCALE 1:20
PROJECT ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE 2020/09
アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男	DRAWING No. A-09



木下地
PBt=12.5EP塗



A面 展開図 (1/50)



DRAWING	シャッター移設詳細図	SCALE	1:30
PROJECT	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE	2020/09
アール・イー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男		DRAWING No.	A-10

	おむつ交換台	着替え台	授乳ソファダブル	ベビーチェア
位置	ベビー休憩室	ベビー休憩室	ベビー休憩室	多目的トイレ
外形寸法 (mm)	W790×D800×H922	W550×D800×H900	W1200×D600×H700	W300×D250×H900
材質	本体/繊維板 (MDF) クッション材/ウレタンフォーム 張り材/ウレタンレザー	本体/繊維板 (MDF) クッション材/ウレタンフォーム 張り材/ウレタンレザー	本体/天然板、繊維板 (MDF) クッション/ウレタンフォーム 張り材/ウレタンレザー	
備考	床固定 (SUSL字金物30×30、コンクリートビス止め)	床固定 (SUSL字金物30×30、コンクリートビス止め)	床固定 (SUSL字金物30×30、コンクリートビス止め)	固定

DRAWING 家具図(参考図)	SCALE 1:20
PROJECT ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE 2020/09
アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男	DRAWING No. A-11

電気設備工事 特記仕様書

I. 工事概要

1. 工事場所 七戸町字鉢森平181-26 地内
2. 建物概要
建物名称 構造 階数 国有財産面積 建築基準法上の 消防法施行令 備考
ニッ森貝塚縄文資料館 RC 3 延面積(m²) 延面積(m²) 別表第1の区分

3. 工事種目 (●印の付いたものを適用する。)
工事種目 備考
●電灯設備 改修一式
○動力設備
○電気自動車用充電設備
○電熱設備
○雷保護設備
○受変電設備
○電力貯蔵設備
○発電設備
○構内情報通信網設備
○構内交換設備
○情報表示設備
○映像・音響設備
○拡声設備
○誘導支援設備 改修一式
○テレビ共同受信設備
○監視カメラ設備
○駐車場管理設備
○防犯・入退室管理設備
○火災報知設備
○中央監視制御設備
○構内配電線路 外灯設備を含む
○構内通信線路

4. 指定部分 ○なし
○あり 範囲: 工期: 平成 年 月 日

II. 工事仕様

- 1. 共通仕様
(1) 図面及び本特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の下記仕様書等のうち、●印が付いたものを適用する。
●公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編) (平成31年版) (以下「標準仕様書」という。)
●公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編) (平成31年版) (以下「改修標準仕様書」という。)
●公共建築設備工事標準準(電気設備工事編) (平成31年版) (以下「標準準」という。)
(2) 機械設備工事を本工事に含む場合は、機械設備工事は機械設備工事の特記仕様書を適用する。なお、機械設備工事の特記仕様書は(/)図による。
2. 特記仕様
項目及び特記事項は、●印の付いたものを適用する。

章 項目 特記事項
○適用区分
建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。
○風圧力
風速(V0=)
地表面相度区分()
○積雪荷重
建設省告示第1455号における区域別表()
●電気工作物保安規程
●電気工事士
●機材の品質等
(1) 本工事に使用する機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。
(2) 下表に機材名が記載された製造業者等は、次の①から⑥すべての事項を満たす証明となる資料を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、次の①から⑥すべての事項を評価された事を示す外部機関が発行する書面を提出し監督職員の承諾を受けた場合は証明となる資料等の提出を省略することができる。
① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。
② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。
③ 安定的な供給が可能であること。
④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。
⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。

機材名 製造業者等名
LED照明器具(一般屋内用に限る。)
照明制御装置
可変速運転用インバータ装置
分電盤
制御盤
キュービクル式配電盤
高圧スイッチギア(CW形)
高圧スイッチギア(PW形)
高圧交流遮断器
高圧変圧器(特定機器)
高圧進相コンデンサ
高圧限流ヒューズ
高圧負荷開閉器
交流無停電電源装置
太陽光発電装置(パワーコンディショナ及び系統連系保護装置)
監視カメラ装置
中央監視制御(監視制御装置)

- 環境への配慮
(1) 本工において、国等による環境物品等の調達に関する法律(平成12年法律第100号)に基づく、「環境物品等の調達の推進に関する基本方針(平成31年2月閣議決定)」に定める特定調達品目「公共工事」の品目を調達する場合は、判断の基準等を満たすものとする。
(2) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。
① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びステレンを発生しない又は発生が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
③ 接着剤は、可塑剤(フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。
④ ①の材料を使用し作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びステレンを発生しないか、発生が極めて少ない材料を使用したものとする。
(3) 設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは次の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料を指す。
① 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料
② 建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
③ 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料
④ 建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

施工範囲 図面に特記なき場合は、「工事区分表」による。
耐震措置の計算及び施工方法は、次に示す事項以外、すべて建築設備耐震設計・施工指針(独立行政法人建築研究所監修 2014年版)による。

(1) 設計用水平地震力
機器の重量[kN]に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。
なお、特記なき場合は設計用標準水平震度は次による。
設計用標準水平震度
機器種別 ○特定の施設 ○一般の施設
重要機器 一般機器 重要機器 一般機器
上層階 機器 2.0 1.5 1.5 1.0
屋上 防振支持の機器 2.0 2.0 2.0 1.5
及び塔屋 水槽類 2.0 1.5 1.5 1.0
中間階 機器 1.5 1.0 1.0 0.6
防振支持の機器 1.5 1.5 1.5 1.0
水槽類 1.5 1.0 1.0 0.6
地階・1階 機器 1.0 0.6 0.6 0.4
防振支持の機器 1.0 1.0 1.0 0.6
水槽類 1.5 1.0 1.0 0.6

- ・上層階とは2~6階建の場合は最上階、7~9階建の場合は上層2階、10~12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。
・中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの。
・水槽類には燃料小出槽を含む。
・重要機器は次のものを示す。
○配電盤 ○発電装置(防災用) ○直流電源装置
○交流無停電電源装置 ○交換機 ○自動火災報知受信機
○

(2) 設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

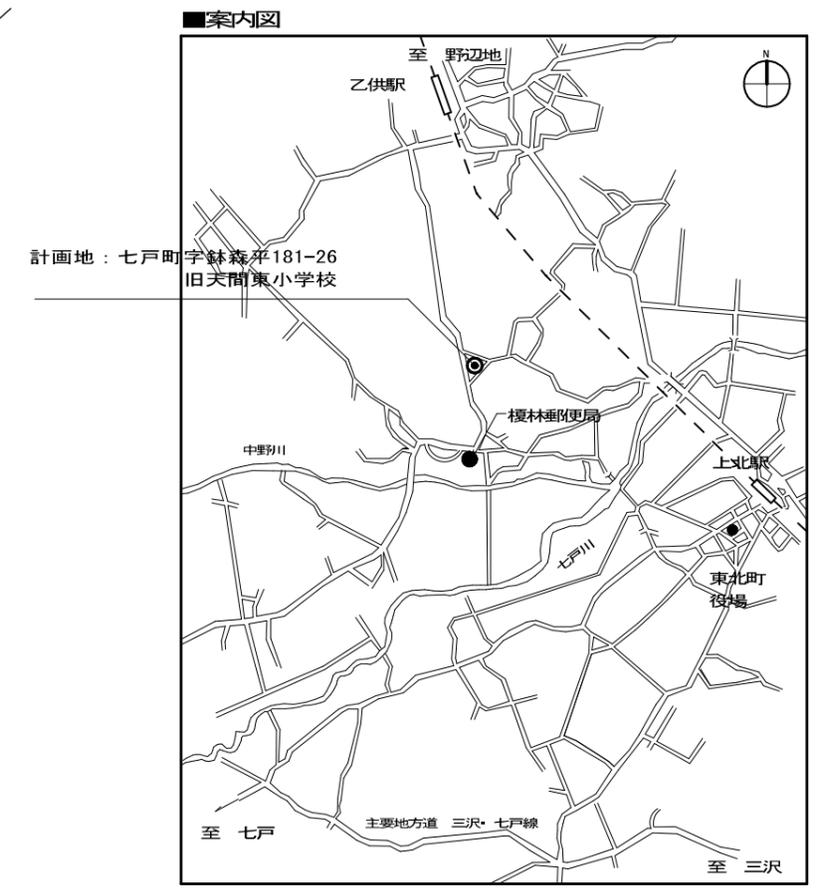
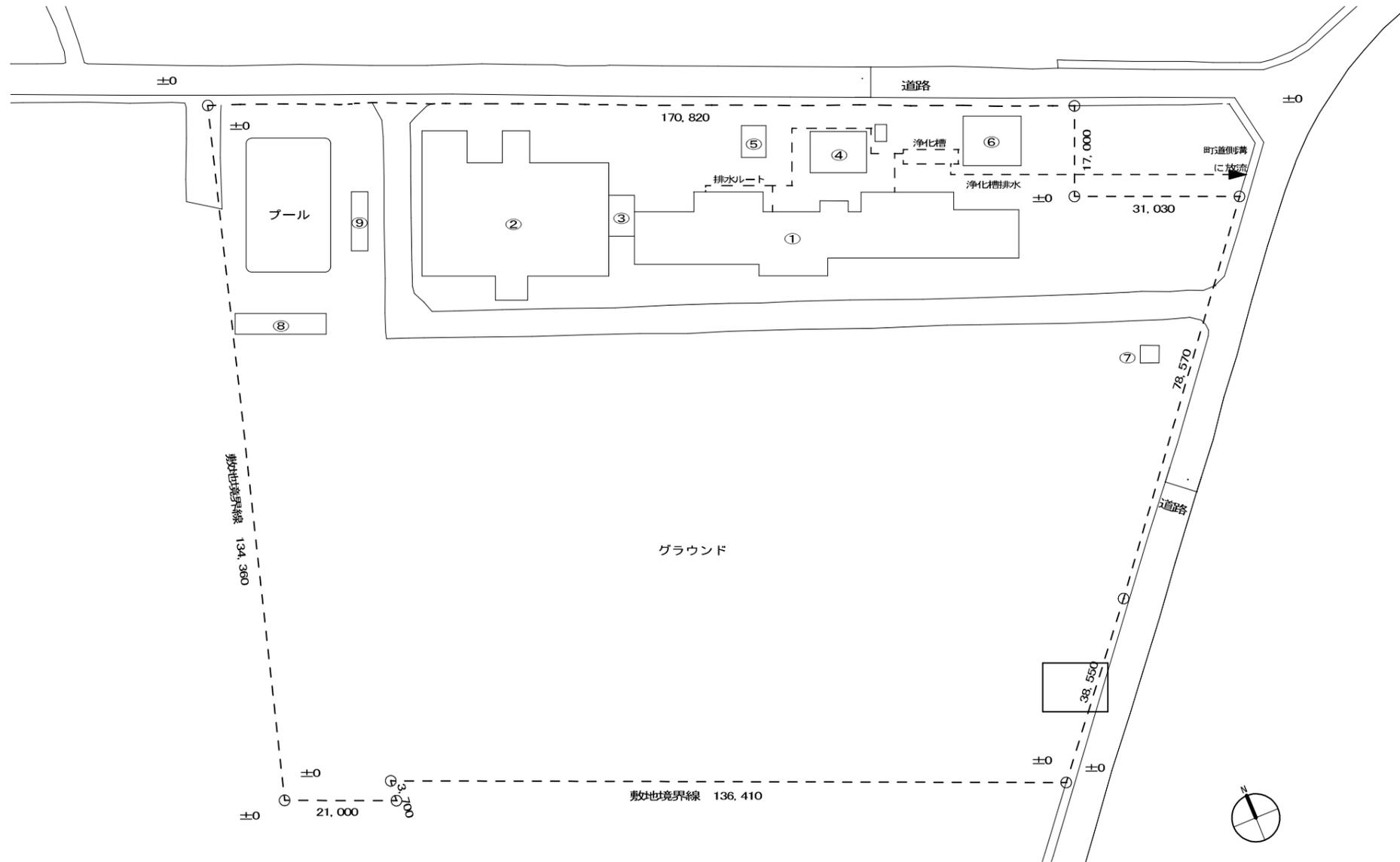
- 仮設工事
●(建築工事の部)特記仕様書による。
●足場その他
●別契約の関係受注者が設置したものは無償で使用できる。
○本工事で設置する。
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の手すり設置方式又は3の手すり先行専用足場方式により行う。
○内部足場 種別 ○脚立、足場板等 ○
○外部足場 種別 ○A種 ○B種 ○C種 ○D種 ○E種 防護シート ○設置する。 ○設置しない。
●電源周波数 50HZ
●支持金物
・固定金具
イ) 屋外機器及び屋外の配管に使用する支持金物(ボルト類)はステンレス製(SUS304)とし、屋外機器のアンカーボルトのナットにはナットキャップ(樹脂製)を取り付ける。
ロ) 振動を伴う機器の支持金物のナットはダブルナットとする。
●総合調整
各機器の個別運転後に下記の総合調整を行い、機能確認報告書を監督職員に提出する。
●照明装置 ○受変電設備 ○発電装置
○構内交換設備 ○構内情報通信網設備 ○
●電線・ケーブル
新設する電線類は、図面に「EM-○○」の記載がなくとも、EM電線、EMケーブルを使用する。
○厚銅電線管
屋外で使用される厚銅電線管のうち特記のないものは「内外面溶融亜鉛めっき(めっき付着量300g/㎡以上)」仕上げとする。
●合成樹脂製可とう管
合成樹脂製可とう管はP管(一重管)とし、温度による分類はタイプ-25とする。
●電線本数、管路など
分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは、監督職員の承諾を受けて、変更してもさしつかえない。
●インサート
床版で断熱材打込み部分は、断熱材用インサートとする。
●フラッシュプレート
●金具製(ステンレス、新金属も含む) ○樹脂製
●フロアプレート
○銅合金製 ○アルミ製
○水平調整付プレート(空転防止リング付)とする。
○接地極の種別及び位置表示
図面に特記なき場合は、表1「接地極一覧表」による。
●塗装
●居室に設置する分電盤は指定色塗装を施す。
●下記部位に使用する、外面めっき電線管の露出配管には塗装を施す。(●居室 ●屋外 ○ ○)
●機器取付高さ
●図面に特記なき場合は、表2「機器取付高さ」による。
●タンブラスイッチ
ネーム付きとする。
○OAフロア用配線器具の差
○アルミ製 ○樹脂製
○ハネリユニット用OAケーブル
特記の無いハネリユニット用OAケーブルは次の仕様とする。
2P15A(接地極板抜き形)×4コド3m(ケーブル付)通電表示灯付
●人感センサー用プレート
照明の人感センサー制御を行う部屋には、下記の注意プレートを設置する。
材質:アクリル 文字:印刷文字 寸法:W=180mm程度、H=50mm程度
参考文例:「人の動きを検知して点灯します。一定時間動きがなければ消灯しますので、その際は再度身体を動かしてください。」
注意プレート設置室: ●便所(計3枚) ●廊下等(計8枚)
○ターミナルユニット付リモコンリレー
天井内に取付けるターミナルユニット付リモコンリレーの設置場所は、原則として点滅系統内の第1照明器具近傍とする。ただし、これによりがたい場合は監督職員と協議する。
●LED照明器具
LED照明器具の制御装置記号が特記されていないものは「一般形(LN)」とする。
●照度測定
一般照明の照度測定箇所は、以下によるものとし監督職員に報告する。
・明るさセンサが設置される部屋は、センサ1個につき1ヶ所以上
・明るさセンサが設置されない部屋は、工事全体で計 箇所以上
○照度測定(非常用の照明装置)
非常用の照明装置の照度測定箇所は工事全体で計 箇所以上とし、監督職員に報告する。
●分電盤
●分電盤の分岐回路に使用する配線用遮断器及び漏電遮断器は、JIS協約形の1Pサイズ(100V2P1E, 200V2P2E)とする。
○埋込形分電盤からの立上り予備配管は、予備の配線用遮断器4個以下の場合(PF22)を1本、5個以上の場合(PF22)を2本、天井まで立上げる。
○制御盤
配管ボンドとなる負荷には接地端子を設けなくともよい。
○受信調査
○標準仕様書の受信調査(テレビ共同受信設備)を行う。(ケーブル数)

表1「接地極一覧表」
接地極の種別は下記を標準としEBの長さは1,500mmとする。ただし、D=10は1,000mm、W=30は1,200mmとする。又、装柱機器及び屋外灯用接地極の埋設は不要とする。
接地極の種別 記号 接地抵抗値 接地極の規格、数量
○雷保護用接地 ELa Q以下 EP×2
○雷保護用接地 ELA Q以下 EB(D=14又はW=40)×3連-2組
○共同接地 EA ED ELH 10Q以下 EB(D=14又はW=40)×3連-2組
○共同接地 EA EC ED 10Q以下 EB(D=14又はW=40)×3連-2組
○A種接地 EA 10Q以下 EB(D=14又はW=40)×3連-2組
○B種接地 EB Q以下 EB(D=14又はW=40)×2
○C種接地 EC 10Q以下 EB(D=14又はW=40)×3連-2組
○D種接地 ED 100Q以下 EB(D=14又はW=40)×1
○漏電遮断器回路 EFL 500Q以下 EB(D=14又はW=40)×1
○構内交換機(隠極用) EL 10Q以下 EB(D=14又はW=40)×3連-2組
○本配線架の保安装置 EA+ 10Q以下 EB(D=14又はW=40)×3連-2組
○電話引込口の保安装置 EL+ 100Q以下 EB(D=14又はW=40)×1
○アンテナ保安装置 EL+ 100Q以下 EB(D=14又はW=40)×1
○拡張増幅器 ED+ 100Q以下 EB(D=14又はW=40)×1
○防犯装置用 ES Q以下 EB(D=14又はW=40)×3連-1組
○測定用補助接地極 E0 EB(D=10又はW=30)×1
○避雷器用(低圧用) ELL 10Q以下 EB(D=14又はW=40)×3連-2組
○避雷器用(高圧用) ELH 10Q以下 EB(D=14又はW=40)×3連-2組
○避雷器用(モテム用) EMD 100Q以下 EB(D=14又はW=40)×1

表2「機器取付高さ」
機 器 測 点 取付高(mm)
共通 積算用計器 地上~室内中心 1,800~2,000
引込開閉器 床上~中心 1,800~2,200
分電盤 床上~中心 (上限1,900以下)
スイッチ(一般) 床上~中心 1,300
スイッチ(自動ドア) 床上~中心 1,300
スイッチ(和室) 床上~中心 1,200
電 ｺﾝﾄﾞ(一般) 床上~中心 300
ｺﾝﾄﾞ(和室) 床上~中心 150
ｺﾝﾄﾞ(台所) 台上~中心 150~200
ｺﾝﾄﾞ(厨房) 床上~中心 800~1,000
ｺﾝﾄﾞ(重庫) 床上~中心 1,300
灯 ｺﾝﾄﾞ(機械室) 床上~中心 500~1,000
ｺﾝﾄﾞ(屋外) 地上~中心 1,000~1,300
ﾌﾗｯｸﾄ(一般) 床上~中心 2,100~2,300
ﾌﾗｯｸﾄ(踊場) 床上~中心 2,000~2,500
ﾌﾗｯｸﾄ(鏡上) 鏡上端~中心 150
動 壁掛形制御盤 床上~中心 1,500 (上限1,900以下)
力 開閉器箱 床上~中心 1,500
制御用ｽｲｯﾁ 床上~中心 1,300
雷保護 試験用接地端子箱 床上~下端 800
接地点端子箱 床上~中心 500
受変電 呼出しﾈｯﾄ(多機能ﾄｲﾚ用) 床上~中心 900
400
壁付ｲﾝﾄﾞﾙ(親機) 床上~中心 1,300
壁付ｲﾝﾄﾞﾙ(女用機) 床上~中心 1,100
廊下表示灯(復旧ﾈｯﾄ付) 床上~中心 1,300
ｽｲｯﾁ(重積子用) 床上~中心 1,100
ｺﾝﾄﾞ(重積子用) 床上~中心 900

機 器 測 点 取付高(mm)
電 集合保安器箱 天井~上端 200
端子盤(廊下・室内) 床上~下端 300
端子盤(EPSなど) 床上~中心 1,500
壁付電話機 床上~中心 1,300
壁付ﾌﾗｯｸﾄ(一般) 床上~中心 300
壁付ﾌﾗｯｸﾄ(和室) 床上~中心 150
時計 壁掛形親時計 床文~中心 1,500 (上限1,900以下)
計測 壁付子時計 床上~中心 天井高×0.9
壁付形ｽｲｯﾁ 床上~中心 天井高×0.9
壁付ﾌﾗｯｸﾄ-3 床上~中心 1,300
表示等 情報表示盤 床上~中心 天井高×0.9
ﾊﾞﾙﾌﾞｰﾌﾞｰﾌﾞｰ 床上~中心 1,300
壁付ｷﾞﾗﾝﾄﾞ(一般) 床上~中心 1,300
ﾌﾞﾘﾄﾞｲﾝﾄﾞﾙ(親器) 床上~中心 1,400
ﾎｲﾝﾀﾞﾝﾀﾞﾝﾀﾞﾝ 壁付ｷﾞﾗﾝﾄﾞ(子機) 床上~中心 約1,350
壁付ｲﾝﾄﾞﾙ(一般) 床上~中心 1,300
力 機器収容箱 天井~上端 200
雷保護 機器収容箱(EPS) 床上~中心 1,500
テレビ ｼｰﾄﾞ 端子(一般) 床上~中心 300
ｼｰﾄﾞ 端子(和室) 床上~中心 150
受変電 受信機 床上~操作部 800~1,500
計測受信機 床上~操作部 800~1,500
機器収容箱 床上~操作部 800~1,500
発信機 床上~操作部 800~1,500
表示灯 床上~中心 2,100
警報ﾊﾞﾙﾌﾞｰ 床上~中心 2,300
カ 液化石油ｶﾞｽ用 床上~上端 300
検入 都市ｶﾞｽ用(装置) 天井~上端 150
線継 都市ｶﾞｽ用(重負) 床上~上端 300

注) 天井高3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。



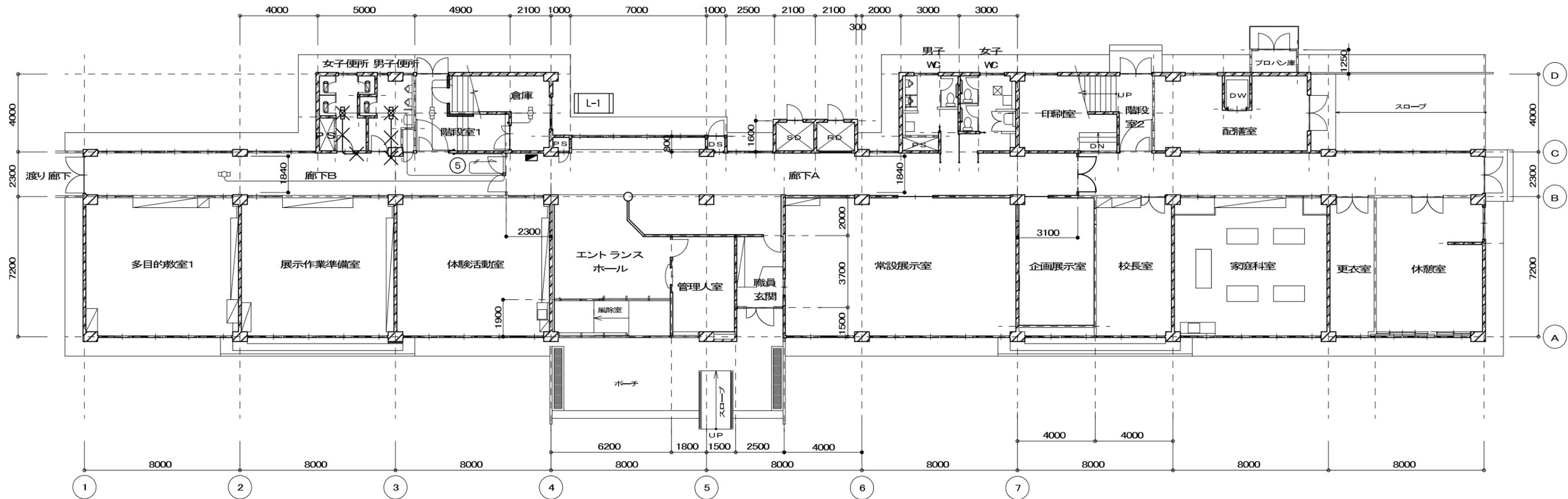
【 建物リスト 】

棟番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
名称	校舎棟	体育館棟	渡り廊下棟	機械室	受水槽	物置	屋外便所	プール付属棟	飼育小屋
用途	学校	学校	学校	学校	受水槽	倉庫	倉庫	倉庫	飼育小屋
構造・規模	RC造-3階	S・CB造-1階	S・CB造-1階	CB造-1階	RC造-1階	木造-1階	木造-1階	CB造-1階	木造-1階
耐火建築物等	耐火建築物	耐火建築物	耐火建築物	その他	その他	その他	その他	その他	その他
最高高さ (m)	12.37	8.00	4.80	4.50	2.30	6.00	4.80	2.80	3.20
軒の高さ (m)	10.87	6.20	3.00	6.25	2.30	3.60	3.24	2.70	2.45
居室の床の高さ (m)	0.40	0.40	—	—	—	—	—	—	—
建築面積 (m2)	844.92	759.25	37.60	70.00	11.00	85.00	19.00	46.00	19.87
1階床面積	829.17	756.75	37.60	70.00	11.00	85.00	19.00	46.00	19.87
2階床面積	817.92	—	—	—	—	—	—	—	—
3階床面積	817.92	—	—	—	—	—	—	—	—
PH面積	48.00	—	—	—	—	—	—	—	—
延べ床面積 (m2)	2,513.01	756.75	37.60	70.00	11.00	85.00	19.00	46.00	19.87
	3307.36								
確認済証	H13十和土木65			不要	不要	不要	不要	不要	不要
検査済証	H13十和土木96			不要	不要	不要	不要	不要	不要
備考	一部申請	不使用	不使用	不使用	不使用	不使用	不使用	不使用	不使用
	既存建築面積計 (m2)								1,892.64
	既存延床面積計 (m2)								3,558.23

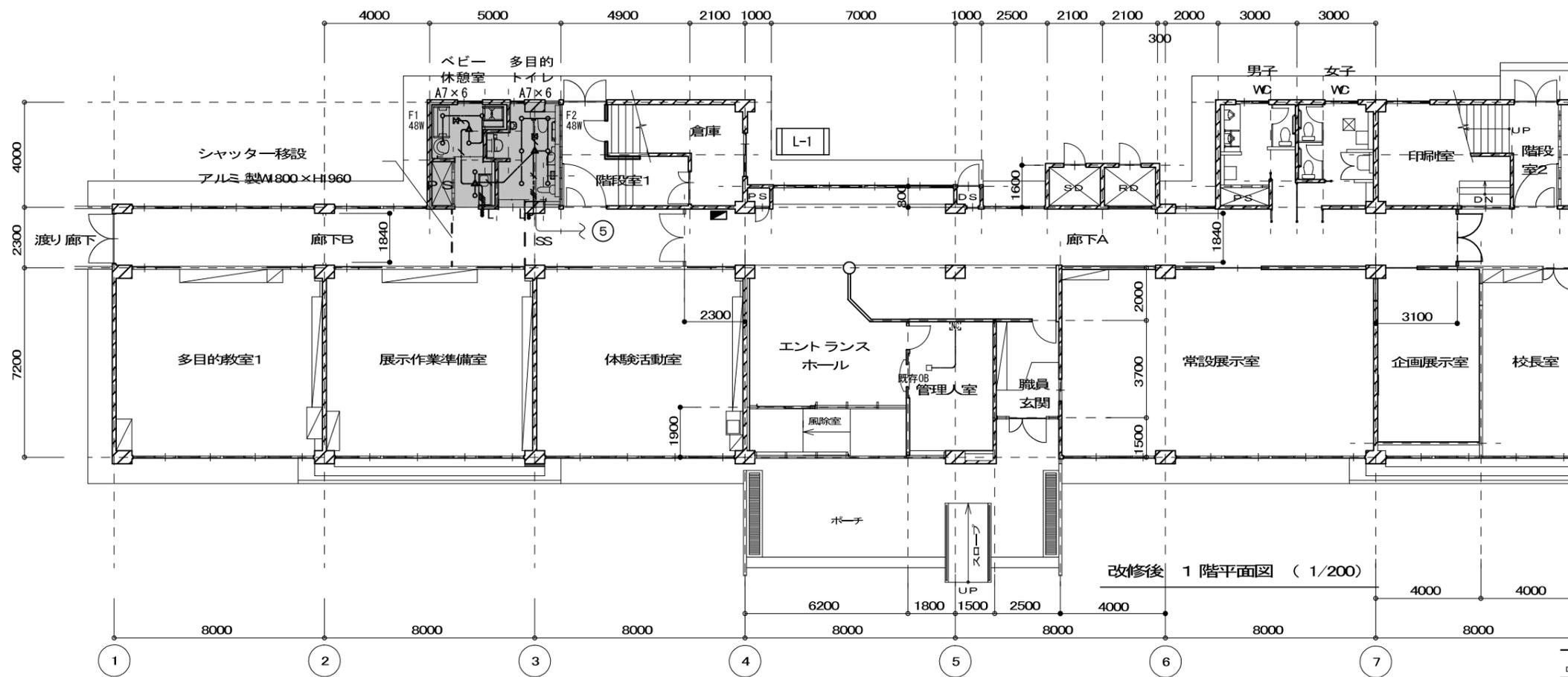
【 建築概要 】

工事名称	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事
地名地番	七戸町字鉢森平181-26の一部
住居表示	七戸町字鉢森平181-26
都市計画区分	都市計画区域外
用途地域	—
防火指定	—
建ぺい率	—
容積率	—
敷地面積	22,984.0 m2
用途	博物館 (学校から用途変更)
構造・階数	RC造 3階建 (申請部分)
耐火建築物等	耐火建築物 (申請部分)
敷地内建築面積計	1,892.64 m2 (建ぺい率 8.23%)
敷地内延床面積計	3,558.23 m2 (伸張率 15.48%)
【申請部分建築面積】	—
【申請部分延床面積】	—

DRAWING	案内図・配置図・建物リスト	SCALE	1/1500
PROJECT	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE	2020/09
	アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男	DRAWING No.	E-03



既存 1階平面図 (1/200)



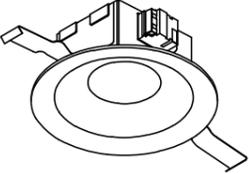
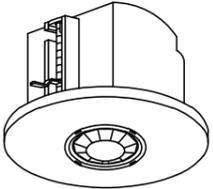
改修後 1階平面図 (1/200)

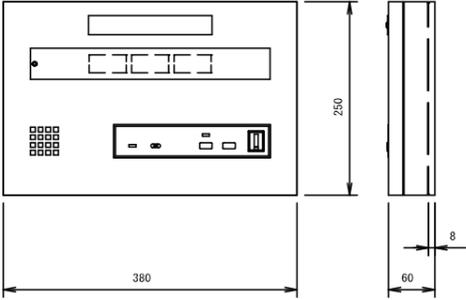
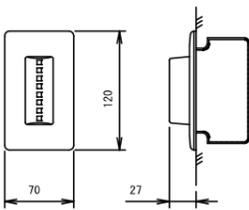
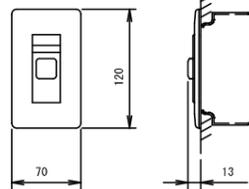
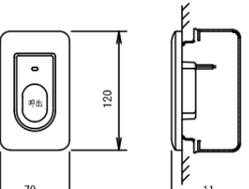
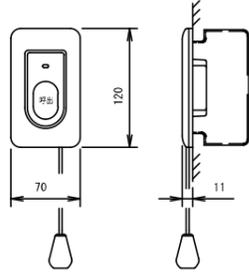
凡例	
1. 特記なき配管、配線は下記による。	
	(立上・下げ)
	EM-EEF2.0-2C (PF16)
	EM-EEF2.0-3C (1心E) (PF22)
	EM-EEF1.6-2C (PF16)
	EM-EEF1.6-3C (PF22)
	EM-EEF1.6-3C (1心E) (PF22)
	EM-EEF1.6-2C x 2 (PF22)
	(コカシ)
	(インペイ)
	(インペイ)
	(露出)
	(濃線) 改修
	(薄線) 既存

- ※埋設配管は残置。
- ケーブルの立上げ・立下げは電線管にて保護すること。
 - 防火区画等の区画を貫通する、配管、配線については令129条の2の5-7の規定によるか又は、大臣認定工法による貫通処理を行うこと。

■ 工事対象範囲

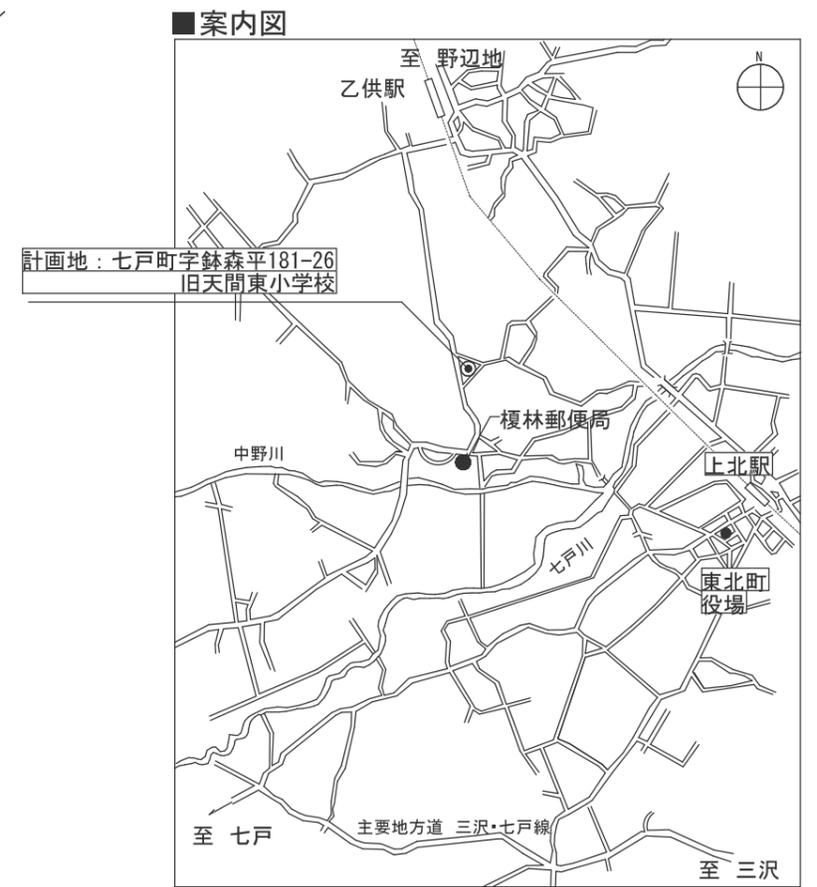
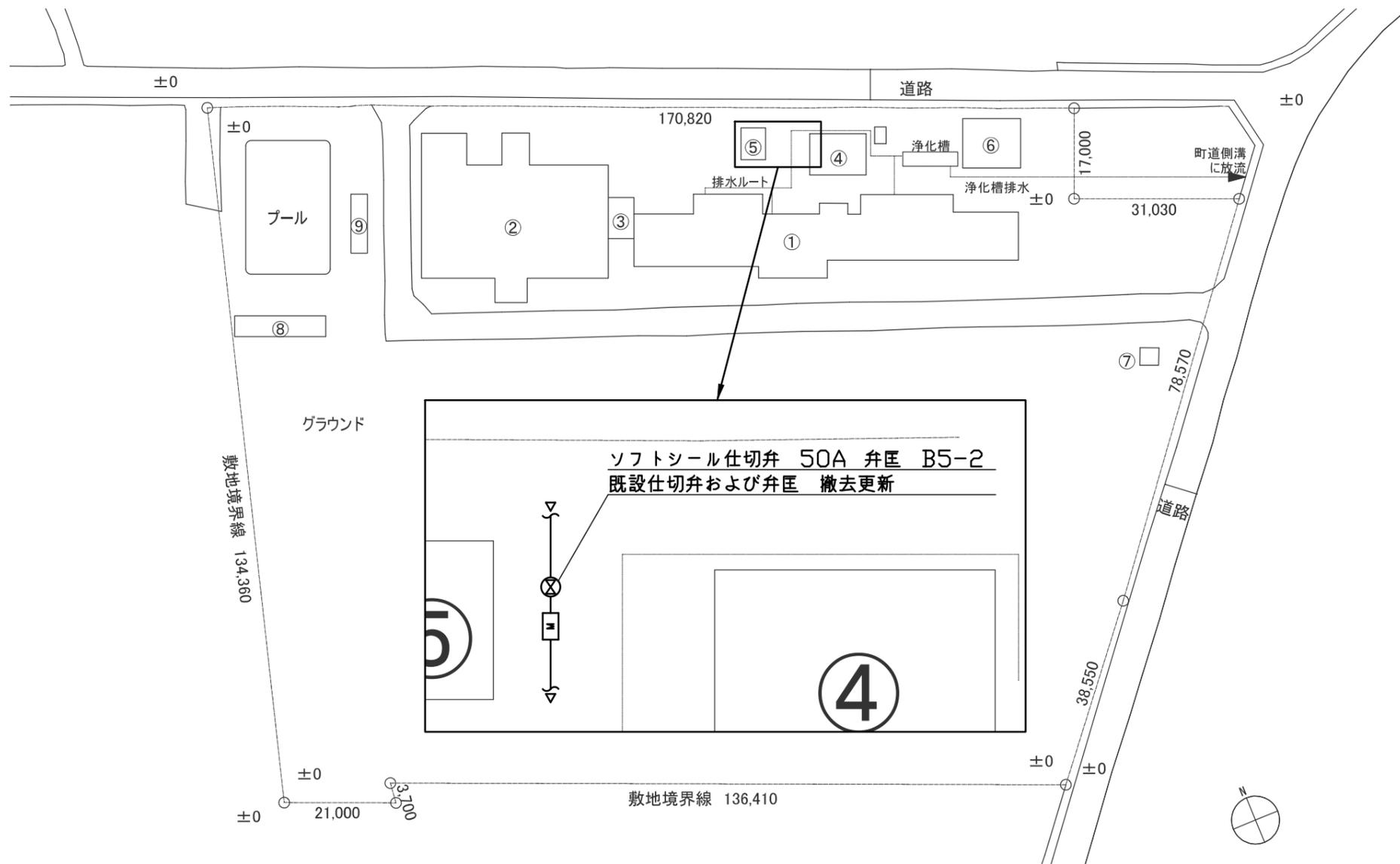
DRAWING	電灯設備改修1階平面図	SCALE	1/200
PROJECT	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE	2020/09
アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男		DRAWING No.	E-04

照明器具姿図			
A	LEDダウンライト	B	
A7	LED7W (780lm) LRS1-850LM (DDL-5109WW相当品)	B78	
			
C		D	
			
		人感センサー (ON/OFF型)	
AC100V		DP-34499E相当品	

弱電機器姿図			
☐	トイレ呼出表示機	○	廊下灯
			
電源電圧	AC100V 50/60Hz (内部電源DC12V)	形状	壁埋込型 (JIS1標準スイッチボックス)
形状	壁取付形	材質	パネル: 樹脂、表示灯カバー: ポリカーボネート
材質	SPOC 11.2	表示灯	赤色LED
芯数	3芯		
表示方式	呼出音と表示点灯		
☐	復旧ボタン	■	呼出ボタン
			
形状	壁埋込型 (JIS1標準スイッチボックス)	形状	壁埋込型 (JIS1標準スイッチボックス)
材質	樹脂	材質	自己消火性樹脂
備考	非防水形		
■	呼出ボタン (引きひも付き)		
			
形状	壁埋込型 (JIS1標準スイッチボックス)		
材質	自己消火性樹脂		
備考	引きひも式、押ボタン式両用		

DRAWING	照明器具・弱電機器姿図	SCALE	—
PROJECT	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE	2020/09
アール・エー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男		DRAWING No.	E-05

項 目	特 記 事 項	項 目	特 記 事 項	項 目	特 記 事 項																																																																																																									
2 建 設 副 産 物 の 適 正 処 理	<p>建設副産物の処理にあたっては「建設副産物適正処理推進策」及び「平成18年度版建築工事における建設副産物管理マニュアル・周知書(国土交通省)」によること。また、関係法令に基づき適正な手続き及び処理するとともに、再資源化により得られた建設資材の積極的な活用を図るものとする。(建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(以下「建設リサイクル法」という。))第9条の規定による「対象建設工事」の場合に限る。)建設リサイクル法第12条第1項の規定による説明(書面の様式については監督職員の指示による)については、発注者は契約前に監督職員に対して行うものとする。</p> <p>発注者は、監督職員への説明時に交付した書面と同じものを契約事務担当職員に提出するものとする。</p> <p>本工事に伴って生じる産業廃棄物のうち最終処分場(中間処理施設を含む)に搬入する産業廃棄物がある場合は、産業廃棄物取扱目録を見込んでおくこと。なお、本工事において最終処分場(中間処理施設を含む)に搬入する産業廃棄物がある場合は、産業廃棄物取扱目録を見込んでおくこと。また、本工事により発生する特定建設資材廃棄物は、以下の再資源化施設での受入れとして積集を行っている。</p> <table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>施設の名称</th> <th>施設の所在地</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>コンクリート塊</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アスファルト・コンクリート塊</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>建設発生木材</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	名 称	施設の名称	施設の所在地	備 考	コンクリート塊				アスファルト・コンクリート塊				建設発生木材				3 空 気 調 節 設 備	<p>1) 設計室温度</p> <p>1) 外気条件 夏期: 温度 31.1℃(DB) 相対湿度 62.2% 冬期: 温度 -1.9℃(DB) 相対湿度 73.5%</p> <p>2) 室内条件 (調湿目標値) は下表による(その他は指示による)。</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">項 目</th> <th colspan="2">一 般 系 結</th> <th colspan="2">高 級 系 結</th> <th colspan="2">高 級 系 結</th> <th colspan="2">高 級 系 結</th> </tr> <tr> <th>温度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> <th>温度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> <th>温度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> <th>温度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">設計室温度</td> <td>夏期</td> <td>28 ℃ 50 %</td> <td>℃</td> <td>%</td> <td>℃</td> <td>%</td> <td>℃</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>冬期</td> <td>22 ℃ 40 %</td> <td>℃</td> <td>%</td> <td>℃</td> <td>%</td> <td>℃</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">設定室温度</td> <td>夏期</td> <td>℃</td> <td>%</td> <td>℃</td> <td>%</td> <td>℃</td> <td>%</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>冬期</td> <td>℃</td> <td>%</td> <td>℃</td> <td>%</td> <td>℃</td> <td>%</td> <td>%</td> </tr> </table> <p>(注) 設定室温度は、引渡し時の室内条件。</p> <p>3) 熱源設備の水温水条件</p> <table border="1"> <tr> <th>機 器</th> <th>暖房用温水ポンプ</th> </tr> <tr> <td>送 水 速 度</td> <td>70.0 ℃</td> </tr> <tr> <td>出入口温度差</td> <td>15.0 ℃</td> </tr> </table> <p>4) ダクトの区分</p> <p>5) 長方形ダクトの工法</p> <p>6) 風量測定口</p> <p>7) 防塵ダンパー</p> <p>8) 暖房用排気ダクト</p> <p>9) 厨房用排気フード</p> <p>10) 洗面口筒及び指示ボックス</p> <p>11) カセット形ファンコイルユニット</p> <p>12) 送風パネルヒーター</p> <p>13) 電気パネルヒーター</p>	項 目	一 般 系 結		高 級 系 結		高 級 系 結		高 級 系 結		温度 (DB)	湿度 (RH)	設計室温度	夏期	28 ℃ 50 %	℃	%	℃	%	℃	%	冬期	22 ℃ 40 %	℃	%	℃	%	℃	%	設定室温度	夏期	℃	%	℃	%	℃	%	%	冬期	℃	%	℃	%	℃	%	%	機 器	暖房用温水ポンプ	送 水 速 度	70.0 ℃	出入口温度差	15.0 ℃	4 換 気 設 備	<p>1) ダクトの区分</p> <p>2) 長方形ダクトの工法</p> <p>3) 風量測定口</p> <p>4) 防塵ダンパー</p> <p>5) 厨房用排気ダクト</p> <p>6) 厨房用排気フード</p> <p>7) 多連面用の排気ダクト</p> <p>8) 換気扇類</p> <p>9) 給排気口</p>	5 排 水 設 備	<p>1) 排水区分</p> <p>2) 中央監視制御</p> <p>3) 計装工事の配線</p> <p>4) 電線及びケーブル</p> <p>5) その他</p>	6 給 水 設 備	<p>1) 小形給水ポンプユニット</p> <p>2) 水 箱</p> <p>3) 量水器及び量水器用弁</p> <p>4) 不凍水栓柱</p> <p>5) 壁埋込形取排水栓ボックス</p> <p>6) 弁 類</p> <p>7) 水 栓</p> <p>8) その他</p> <p>9) インポート機</p> <p>10) ため機</p> <p>11) 樹脂製機</p> <p>12) 樹脂製機</p> <p>13) 樹脂製機</p> <p>14) 樹脂製機</p> <p>15) グリース阻集器</p> <p>16) 簡便排水</p> <p>17) 簡便排水</p> <p>18) 試 験</p> <p>9) その他</p> <p>10) 貯留槽</p> <p>11) 貯留槽</p> <p>12) 貯留槽</p> <p>13) 貯留槽</p> <p>14) 貯留槽</p> <p>15) 貯留槽</p>	11 消 火 設 備	<p>1) 室内消火栓</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>形 状</th> <th>機 作</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>壁埋込形</td> <td>露出形</td> <td>天井埋込形</td> <td>一般形</td> </tr> <tr> <td>1号消火栓</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2号消火栓</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>2) 2号消火栓の圧力損失</p> <p>3) 壁外消火栓BOX</p> <p>4) 弁 類</p> <p>5) その他</p> <p>6) 噴霧器</p> <p>7) 噴霧器</p> <p>8) 噴霧器</p> <p>9) 噴霧器</p> <p>10) 噴霧器</p> <p>11) 噴霧器</p> <p>12) 噴霧器</p> <p>13) 噴霧器</p> <p>14) 噴霧器</p> <p>15) 噴霧器</p> <p>16) 噴霧器</p> <p>17) 噴霧器</p> <p>18) 噴霧器</p> <p>19) 噴霧器</p> <p>20) 噴霧器</p> <p>21) 噴霧器</p> <p>22) 噴霧器</p> <p>23) 噴霧器</p> <p>24) 噴霧器</p> <p>25) 噴霧器</p> <p>26) 噴霧器</p> <p>27) 噴霧器</p> <p>28) 噴霧器</p> <p>29) 噴霧器</p> <p>30) 噴霧器</p> <p>31) 噴霧器</p> <p>32) 噴霧器</p> <p>33) 噴霧器</p> <p>34) 噴霧器</p> <p>35) 噴霧器</p> <p>36) 噴霧器</p> <p>37) 噴霧器</p> <p>38) 噴霧器</p> <p>39) 噴霧器</p> <p>40) 噴霧器</p> <p>41) 噴霧器</p> <p>42) 噴霧器</p> <p>43) 噴霧器</p> <p>44) 噴霧器</p> <p>45) 噴霧器</p> <p>46) 噴霧器</p> <p>47) 噴霧器</p> <p>48) 噴霧器</p> <p>49) 噴霧器</p> <p>50) 噴霧器</p> <p>51) 噴霧器</p> <p>52) 噴霧器</p> <p>53) 噴霧器</p> <p>54) 噴霧器</p> <p>55) 噴霧器</p> <p>56) 噴霧器</p> <p>57) 噴霧器</p> <p>58) 噴霧器</p> <p>59) 噴霧器</p> <p>60) 噴霧器</p> <p>61) 噴霧器</p> <p>62) 噴霧器</p> <p>63) 噴霧器</p> <p>64) 噴霧器</p> <p>65) 噴霧器</p> <p>66) 噴霧器</p> <p>67) 噴霧器</p> <p>68) 噴霧器</p> <p>69) 噴霧器</p> <p>70) 噴霧器</p> <p>71) 噴霧器</p> <p>72) 噴霧器</p> <p>73) 噴霧器</p> <p>74) 噴霧器</p> <p>75) 噴霧器</p> <p>76) 噴霧器</p> <p>77) 噴霧器</p> <p>78) 噴霧器</p> <p>79) 噴霧器</p> <p>80) 噴霧器</p> <p>81) 噴霧器</p> <p>82) 噴霧器</p> <p>83) 噴霧器</p> <p>84) 噴霧器</p> <p>85) 噴霧器</p> <p>86) 噴霧器</p> <p>87) 噴霧器</p> <p>88) 噴霧器</p> <p>89) 噴霧器</p> <p>90) 噴霧器</p> <p>91) 噴霧器</p> <p>92) 噴霧器</p> <p>93) 噴霧器</p> <p>94) 噴霧器</p> <p>95) 噴霧器</p> <p>96) 噴霧器</p> <p>97) 噴霧器</p> <p>98) 噴霧器</p> <p>99) 噴霧器</p> <p>100) 噴霧器</p>	種 類	形 状	機 作	備 考	壁埋込形	露出形	天井埋込形	一般形	1号消火栓				2号消火栓				12 防 火 防 煙 設 備	<p>1) 防煙スモーク機</p> <p>2) 防煙スモーク機</p> <p>3) 防煙スモーク機</p> <p>4) 防煙スモーク機</p> <p>5) 防煙スモーク機</p> <p>6) 防煙スモーク機</p> <p>7) 防煙スモーク機</p> <p>8) 防煙スモーク機</p> <p>9) 防煙スモーク機</p> <p>10) 防煙スモーク機</p> <p>11) 防煙スモーク機</p> <p>12) 防煙スモーク機</p> <p>13) 防煙スモーク機</p> <p>14) 防煙スモーク機</p> <p>15) 防煙スモーク機</p> <p>16) 防煙スモーク機</p> <p>17) 防煙スモーク機</p> <p>18) 防煙スモーク機</p> <p>19) 防煙スモーク機</p> <p>20) 防煙スモーク機</p> <p>21) 防煙スモーク機</p> <p>22) 防煙スモーク機</p> <p>23) 防煙スモーク機</p> <p>24) 防煙スモーク機</p> <p>25) 防煙スモーク機</p> <p>26) 防煙スモーク機</p> <p>27) 防煙スモーク機</p> <p>28) 防煙スモーク機</p> <p>29) 防煙スモーク機</p> <p>30) 防煙スモーク機</p> <p>31) 防煙スモーク機</p> <p>32) 防煙スモーク機</p> <p>33) 防煙スモーク機</p> <p>34) 防煙スモーク機</p> <p>35) 防煙スモーク機</p> <p>36) 防煙スモーク機</p> <p>37) 防煙スモーク機</p> <p>38) 防煙スモーク機</p> <p>39) 防煙スモーク機</p> <p>40) 防煙スモーク機</p> <p>41) 防煙スモーク機</p> <p>42) 防煙スモーク機</p> <p>43) 防煙スモーク機</p> <p>44) 防煙スモーク機</p> <p>45) 防煙スモーク機</p> <p>46) 防煙スモーク機</p> <p>47) 防煙スモーク機</p> <p>48) 防煙スモーク機</p> <p>49) 防煙スモーク機</p> <p>50) 防煙スモーク機</p> <p>51) 防煙スモーク機</p> <p>52) 防煙スモーク機</p> <p>53) 防煙スモーク機</p> <p>54) 防煙スモーク機</p> <p>55) 防煙スモーク機</p> <p>56) 防煙スモーク機</p> <p>57) 防煙スモーク機</p> <p>58) 防煙スモーク機</p> <p>59) 防煙スモーク機</p> <p>60) 防煙スモーク機</p> <p>61) 防煙スモーク機</p> <p>62) 防煙スモーク機</p> <p>63) 防煙スモーク機</p> <p>64) 防煙スモーク機</p> <p>65) 防煙スモーク機</p> <p>66) 防煙スモーク機</p> <p>67) 防煙スモーク機</p> <p>68) 防煙スモーク機</p> <p>69) 防煙スモーク機</p> <p>70) 防煙スモーク機</p> <p>71) 防煙スモーク機</p> <p>72) 防煙スモーク機</p> <p>73) 防煙スモーク機</p> <p>74) 防煙スモーク機</p> <p>75) 防煙スモーク機</p> <p>76) 防煙スモーク機</p> <p>77) 防煙スモーク機</p> <p>78) 防煙スモーク機</p> <p>79) 防煙スモーク機</p> <p>80) 防煙スモーク機</p> <p>81) 防煙スモーク機</p> <p>82) 防煙スモーク機</p> <p>83) 防煙スモーク機</p> <p>84) 防煙スモーク機</p> <p>85) 防煙スモーク機</p> <p>86) 防煙スモーク機</p> <p>87) 防煙スモーク機</p> <p>88) 防煙スモーク機</p> <p>89) 防煙スモーク機</p> <p>90) 防煙スモーク機</p> <p>91) 防煙スモーク機</p> <p>92) 防煙スモーク機</p> <p>93) 防煙スモーク機</p> <p>94) 防煙スモーク機</p> <p>95) 防煙スモーク機</p> <p>96) 防煙スモーク機</p> <p>97) 防煙スモーク機</p> <p>98) 防煙スモーク機</p> <p>99) 防煙スモーク機</p> <p>100) 防煙スモーク機</p>	13 防 火 防 煙 設 備	<p>1) 防煙スモーク機</p> <p>2) 防煙スモーク機</p> <p>3) 防煙スモーク機</p> <p>4) 防煙スモーク機</p> <p>5) 防煙スモーク機</p> <p>6) 防煙スモーク機</p> <p>7) 防煙スモーク機</p> <p>8) 防煙スモーク機</p> <p>9) 防煙スモーク機</p> <p>10) 防煙スモーク機</p> <p>11) 防煙スモーク機</p> <p>12) 防煙スモーク機</p> <p>13) 防煙スモーク機</p> <p>14) 防煙スモーク機</p> <p>15) 防煙スモーク機</p> <p>16) 防煙スモーク機</p> <p>17) 防煙スモーク機</p> <p>18) 防煙スモーク機</p> <p>19) 防煙スモーク機</p> <p>20) 防煙スモーク機</p> <p>21) 防煙スモーク機</p> <p>22) 防煙スモーク機</p> <p>23) 防煙スモーク機</p> <p>24) 防煙スモーク機</p> <p>25) 防煙スモーク機</p> <p>26) 防煙スモーク機</p> <p>27) 防煙スモーク機</p> <p>28) 防煙スモーク機</p> <p>29) 防煙スモーク機</p> <p>30) 防煙スモーク機</p> <p>31) 防煙スモーク機</p> <p>32) 防煙スモーク機</p> <p>33) 防煙スモーク機</p> <p>34) 防煙スモーク機</p> <p>35) 防煙スモーク機</p> <p>36) 防煙スモーク機</p> <p>37) 防煙スモーク機</p> <p>38) 防煙スモーク機</p> <p>39) 防煙スモーク機</p> <p>40) 防煙スモーク機</p> <p>41) 防煙スモーク機</p> <p>42) 防煙スモーク機</p> <p>43) 防煙スモーク機</p> <p>44) 防煙スモーク機</p> <p>45) 防煙スモーク機</p> <p>46) 防煙スモーク機</p> <p>47) 防煙スモーク機</p> <p>48) 防煙スモーク機</p> <p>49) 防煙スモーク機</p> <p>50) 防煙スモーク機</p> <p>51) 防煙スモーク機</p> <p>52) 防煙スモーク機</p> <p>53) 防煙スモーク機</p> <p>54) 防煙スモーク機</p> <p>55) 防煙スモーク機</p> <p>56) 防煙スモーク機</p> <p>57) 防煙スモーク機</p> <p>58) 防煙スモーク機</p> <p>59) 防煙スモーク機</p> <p>60) 防煙スモーク機</p> <p>61) 防煙スモーク機</p> <p>62) 防煙スモーク機</p> <p>63) 防煙スモーク機</p> <p>64) 防煙スモーク機</p> <p>65) 防煙スモーク機</p> <p>66) 防煙スモーク機</p> <p>67) 防煙スモーク機</p> <p>68) 防煙スモーク機</p> <p>69) 防煙スモーク機</p> <p>70) 防煙スモーク機</p> <p>71) 防煙スモーク機</p> <p>72) 防煙スモーク機</p> <p>73) 防煙スモーク機</p> <p>74) 防煙スモーク機</p> <p>75) 防煙スモーク機</p> <p>76) 防煙スモーク機</p> <p>77) 防煙スモーク機</p> <p>78) 防煙スモーク機</p> <p>79) 防煙スモーク機</p> <p>80) 防煙スモーク機</p> <p>81) 防煙スモーク機</p> <p>82) 防煙スモーク機</p> <p>83) 防煙スモーク機</p> <p>84) 防煙スモーク機</p> <p>85) 防煙スモーク機</p> <p>86) 防煙スモーク機</p> <p>87) 防煙スモーク機</p> <p>88) 防煙スモーク機</p> <p>89) 防煙スモーク機</p> <p>90) 防煙スモーク機</p> <p>91) 防煙スモーク機</p> <p>92) 防煙スモーク機</p> <p>93) 防煙スモーク機</p> <p>94) 防煙スモーク機</p> <p>95) 防煙スモーク機</p> <p>96) 防煙スモーク機</p> <p>97) 防煙スモーク機</p> <p>98) 防煙スモーク機</p> <p>99) 防煙スモーク機</p> <p>100) 防煙スモーク機</p>	14 防 火 防 煙 設 備	<p>1) 防煙スモーク機</p> <p>2) 防煙スモーク機</p> <p>3) 防煙スモーク機</p> <p>4) 防煙スモーク機</p> <p>5) 防煙スモーク機</p> <p>6) 防煙スモーク機</p> <p>7) 防煙スモーク機</p> <p>8) 防煙スモーク機</p> <p>9) 防煙スモーク機</p> <p>10) 防煙スモーク機</p> <p>11) 防煙スモーク機</p> <p>12) 防煙スモーク機</p> <p>13) 防煙スモーク機</p> <p>14) 防煙スモーク機</p> <p>15) 防煙スモーク機</p> <p>16) 防煙スモーク機</p> <p>17) 防煙スモーク機</p> <p>18) 防煙スモーク機</p> <p>19) 防煙スモーク機</p> <p>20) 防煙スモーク機</p> <p>21) 防煙スモーク機</p> <p>22) 防煙スモーク機</p> <p>23) 防煙スモーク機</p> <p>24) 防煙スモーク機</p> <p>25) 防煙スモーク機</p> <p>26) 防煙スモーク機</p> <p>27) 防煙スモーク機</p> <p>28) 防煙スモーク機</p> <p>29) 防煙スモーク機</p> <p>30) 防煙スモーク機</p> <p>31) 防煙スモーク機</p> <p>32) 防煙スモーク機</p> <p>33) 防煙スモーク機</p> <p>34) 防煙スモーク機</p> <p>35) 防煙スモーク機</p> <p>36) 防煙スモーク機</p> <p>37) 防煙スモーク機</p> <p>38) 防煙スモーク機</p> <p>39) 防煙スモーク機</p> <p>40) 防煙スモーク機</p> <p>41) 防煙スモーク機</p> <p>42) 防煙スモーク機</p> <p>43) 防煙スモーク機</p> <p>44) 防煙スモーク機</p> <p>45) 防煙スモーク機</p> <p>46) 防煙スモーク機</p> <p>47) 防煙スモーク機</p> <p>48) 防煙スモーク機</p> <p>49) 防煙スモーク機</p> <p>50) 防煙スモーク機</p> <p>51) 防煙スモーク機</p> <p>52) 防煙スモーク機</p> <p>53) 防煙スモーク機</p> <p>54) 防煙スモーク機</p> <p>55) 防煙スモーク機</p> <p>56) 防煙スモーク機</p> <p>57) 防煙スモーク機</p> <p>58) 防煙スモーク機</p> <p>59) 防煙スモーク機</p> <p>60) 防煙スモーク機</p> <p>61) 防煙スモーク機</p> <p>62) 防煙スモーク機</p> <p>63) 防煙スモーク機</p> <p>64) 防煙スモーク機</p> <p>65) 防煙スモーク機</p> <p>66) 防煙スモーク機</p> <p>67) 防煙スモーク機</p> <p>68) 防煙スモーク機</p> <p>69) 防煙スモーク機</p> <p>70) 防煙スモーク機</p> <p>71) 防煙スモーク機</p> <p>72) 防煙スモーク機</p> <p>73) 防煙スモーク機</p> <p>74) 防煙スモーク機</p> <p>75) 防煙スモーク機</p> <p>76) 防煙スモーク機</p> <p>77) 防煙スモーク機</p> <p>78) 防煙スモーク機</p> <p>79) 防煙スモーク機</p> <p>80) 防煙スモーク機</p> <p>81) 防煙スモーク機</p> <p>82) 防煙スモーク機</p> <p>83) 防煙スモーク機</p> <p>84) 防煙スモーク機</p> <p>85) 防煙スモーク機</p> <p>86) 防煙スモーク機</p> <p>87) 防煙スモーク機</p> <p>88) 防煙スモーク機</p> <p>89) 防煙スモーク機</p> <p>90) 防煙スモーク機</p> <p>91) 防煙スモーク機</p> <p>92) 防煙スモーク機</p> <p>93) 防煙スモーク機</p> <p>94) 防煙スモーク機</p> <p>95) 防煙スモーク機</p> <p>96) 防煙スモーク機</p> <p>97) 防煙スモーク機</p> <p>98) 防煙スモーク機</p> <p>99) 防煙スモーク機</p> <p>100) 防煙スモーク機</p>	15 防 火 防 煙 設 備	<p>1) 防煙スモーク機</p> <p>2) 防煙スモーク機</p> <p>3) 防煙スモーク機</p> <p>4) 防煙スモーク機</p> <p>5) 防煙スモーク機</p> <p>6) 防煙スモーク機</p> <p>7) 防煙スモーク機</p> <p>8) 防煙スモーク機</p> <p>9) 防煙スモーク機</p> <p>10) 防煙スモーク機</p> <p>11) 防煙スモーク機</p> <p>12) 防煙スモーク機</p> <p>13) 防煙スモーク機</p> <p>14) 防煙スモーク機</p> <p>15) 防煙スモーク機</p> <p>16) 防煙スモーク機</p> <p>17) 防煙スモーク機</p> <p>18) 防煙スモーク機</p> <p>19) 防煙スモーク機</p> <p>20) 防煙スモーク機</p> <p>21) 防煙スモーク機</p> <p>22) 防煙スモーク機</p> <p>23) 防煙スモーク機</p> <p>24) 防煙スモーク機</p> <p>25) 防煙スモーク機</p> <p>26) 防煙スモーク機</p> <p>27) 防煙スモーク機</p> <p>28) 防煙スモーク機</p> <p>29) 防煙スモーク機</p> <p>30) 防煙スモーク機</p> <p>31) 防煙スモーク機</p> <p>32) 防煙スモーク機</p> <p>33) 防煙スモーク機</p> <p>34) 防煙スモーク機</p> <p>35) 防煙スモーク機</p> <p>36) 防煙スモーク機</p> <p>37) 防煙スモーク機</p> <p>38) 防煙スモーク機</p> <p>39) 防煙スモーク機</p> <p>40) 防煙スモーク機</p> <p>41) 防煙スモーク機</p> <p>42) 防煙スモーク機</p> <p>43) 防煙スモーク機</p> <p>44) 防煙スモーク機</p> <p>45) 防煙スモーク機</p> <p>46) 防煙スモーク機</p> <p>47) 防煙スモーク機</p> <p>48) 防煙スモーク機</p> <p>49) 防煙スモーク機</p> <p>50) 防煙スモーク機</p> <p>51) 防煙スモーク機</p> <p>52) 防煙スモーク機</p> <p>53) 防煙スモーク機</p> <p>54) 防煙スモーク機</p> <p>55) 防煙スモーク機</p> <p>56) 防煙スモーク機</p> <p>57) 防煙スモーク機</p> <p>58) 防煙スモーク機</p> <p>59) 防煙スモーク機</p> <p>60) 防煙スモーク機</p> <p>61) 防煙スモーク機</p> <p>62) 防煙スモーク機</p> <p>63) 防煙スモーク機</p> <p>64) 防煙スモーク機</p> <p>65) 防煙スモーク機</p> <p>66) 防煙スモーク機</p> <p>67) 防煙スモーク機</p> <p>68) 防煙スモーク機</p> <p>69) 防煙スモーク機</p> <p>70) 防煙スモーク機</p> <p>71) 防煙スモーク機</p> <p>72) 防煙スモーク機</p> <p>73) 防煙スモーク機</p> <p>74) 防煙スモーク機</p> <p>75) 防煙スモーク機</p> <p>76) 防煙スモーク機</p> <p>77) 防煙スモーク機</p> <p>78) 防煙スモーク機</p> <p>79) 防煙スモーク機</p> <p>80) 防煙スモーク機</p> <p>81) 防煙スモーク機</p> <p>82) 防煙スモーク機</p> <p>83) 防煙スモーク機</p> <p>84) 防煙スモーク機</p> <p>85) 防煙スモーク機</p> <p>86) 防煙スモーク機</p> <p>87) 防煙スモーク機</p> <p>88) 防煙スモーク機</p> <p>89) 防煙スモーク機</p> <p>90) 防煙スモーク機</p> <p>91) 防煙スモーク機</p> <p>92) 防煙スモーク機</p> <p>93) 防煙スモーク機</p> <p>94) 防煙スモーク機</p> <p>95) 防煙スモーク機</p> <p>96) 防煙スモーク機</p> <p>97) 防煙スモーク機</p> <p>98) 防煙スモーク機</p> <p>99) 防煙スモーク機</p> <p>100) 防煙スモーク機</p>	16 防 火 防 煙 設 備	<p>1) 防煙スモーク機</p> <p>2) 防煙スモーク機</p> <p>3) 防煙スモーク機</p> <p>4) 防煙スモーク機</p> <p>5) 防煙スモーク機</p> <p>6) 防煙スモーク機</p> <p>7) 防煙スモーク機</p> <p>8) 防煙スモーク機</p> <p>9) 防煙スモーク機</p> <p>10) 防煙スモーク機</p> <p>11) 防煙スモーク機</p> <p>12) 防煙スモーク機</p> <p>13) 防煙スモーク機</p> <p>14) 防煙スモーク機</p> <p>15) 防煙スモーク機</p> <p>16) 防煙スモーク機</p> <p>17) 防煙スモーク機</p> <p>18) 防煙スモーク機</p> <p>19) 防煙スモーク機</p> <p>20) 防煙スモーク機</p> <p>21) 防煙スモーク機</p> <p>22) 防煙スモーク機</p> <p>23) 防煙スモーク機</p> <p>24) 防煙スモーク機</p> <p>25) 防煙スモーク機</p> <p>26) 防煙スモーク機</p> <p>27) 防煙スモーク機</p> <p>28) 防煙スモーク機</p> <p>29) 防煙スモーク機</p> <p>30) 防煙スモーク機</p> <p>31) 防煙スモーク機</p> <p>32) 防煙スモーク機</p> <p>33) 防煙スモーク機</p> <p>34) 防煙スモーク機</p> <p>35) 防煙スモーク機</p> <p>36) 防煙スモーク機</p> <p>37) 防煙スモーク機</p> <p>38) 防煙スモーク機</p> <p>39) 防煙スモーク機</p> <p>40) 防煙スモーク機</p> <p>41) 防煙スモーク機</p> <p>42) 防煙スモーク機</p> <p>43) 防煙スモーク機</p> <p>44) 防煙スモーク機</p> <p>45) 防煙スモーク機</p> <p>46) 防煙スモーク機</p> <p>47) 防煙スモーク機</p> <p>48) 防煙スモーク機</p> <p>49) 防煙スモーク機</p> <p>50) 防煙スモーク機</p> <p>51) 防煙スモーク機</p> <p>52) 防煙スモーク機</p> <p>53) 防煙スモーク機</p> <p>54) 防煙スモーク機</p> <p>55) 防煙スモーク機</p> <p>56) 防煙スモーク機</p> <p>57) 防煙スモーク機</p> <p>58) 防煙スモーク機</p> <p>59) 防煙スモーク機</p> <p>60) 防煙スモーク機</p> <p>61) 防煙スモーク機</p> <p>62) 防煙スモーク機</p> <p>63) 防煙スモーク機</p> <p>64) 防煙スモーク機</p> <p>65) 防煙スモーク機</p> <p>66) 防煙スモーク機</p> <p>67) 防煙スモーク機</p> <p>68) 防煙スモーク機</p> <p>69) 防煙スモーク機</p> <p>70) 防煙スモーク機</p> <p>71) 防煙スモーク機</p> <p>72) 防煙スモーク機</p> <p>73) 防煙スモーク機</p> <p>74) 防煙スモーク機</p> <p>75) 防煙スモーク機</p> <p>76) 防煙スモーク機</p> <p>77) 防煙スモーク機</p> <p>78) 防煙スモーク機</p> <p>79) 防煙スモーク機</p> <p>80) 防煙スモーク機</p> <p>81) 防煙スモーク機</p> <p>82) 防煙スモーク機</p> <p>83) 防煙スモーク機</p> <p>84) 防煙スモーク機</p> <p>85) 防煙スモーク機</p> <p>86) 防煙スモーク機</p> <p>87) 防煙スモーク機</p> <p>88) 防煙スモーク機</p> <p>89) 防煙スモーク機</p> <p>90) 防煙スモーク機</p> <p>91) 防煙スモーク機</p> <p>92) 防煙スモーク機</p> <p>93) 防煙スモーク機</p> <p>94) 防煙スモーク機</p> <p>95) 防煙スモーク機</p> <p>96) 防煙スモーク機</p> <p>97) 防煙スモーク機</p> <p>98) 防煙スモーク機</p> <p>99) 防煙スモーク機</p> <p>100) 防煙スモーク機</p>						
名 称	施設の名称	施設の所在地	備 考																																																																																																											
コンクリート塊																																																																																																														
アスファルト・コンクリート塊																																																																																																														
建設発生木材																																																																																																														
項 目	一 般 系 結		高 級 系 結		高 級 系 結		高 級 系 結																																																																																																							
	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)																																																																																																						
設計室温度	夏期	28 ℃ 50 %	℃	%	℃	%	℃	%																																																																																																						
	冬期	22 ℃ 40 %	℃	%	℃	%	℃	%																																																																																																						
設定室温度	夏期	℃	%	℃	%	℃	%	%																																																																																																						
	冬期	℃	%	℃	%	℃	%	%																																																																																																						
機 器	暖房用温水ポンプ																																																																																																													
送 水 速 度	70.0 ℃																																																																																																													
出入口温度差	15.0 ℃																																																																																																													
種 類	形 状	機 作	備 考																																																																																																											
壁埋込形	露出形	天井埋込形	一般形																																																																																																											
1号消火栓																																																																																																														
2号消火栓																																																																																																														

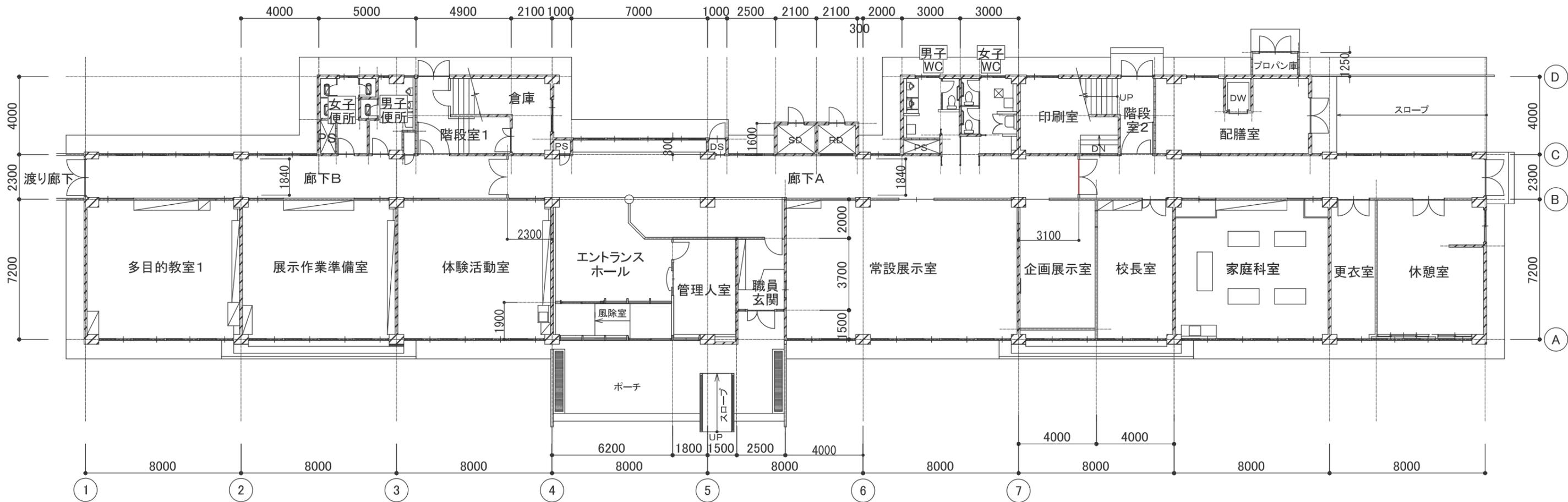


【 建物リスト 】

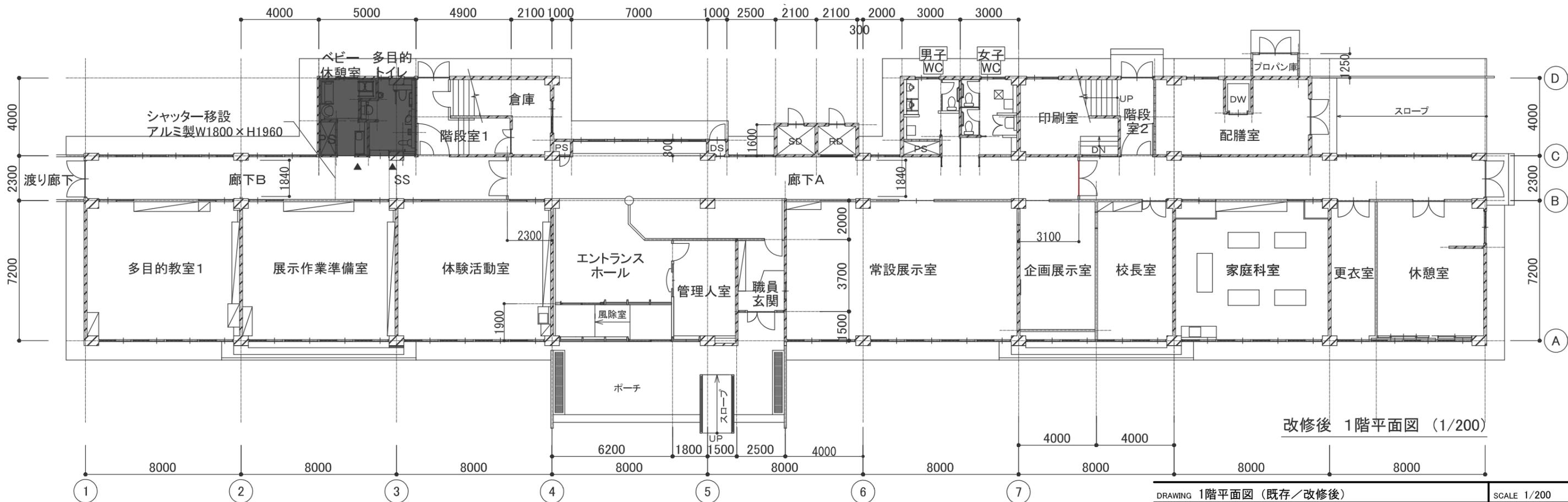
棟番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
名称	校舎棟	体育館棟	渡り廊下棟	機械室	受水槽	物置	屋外便所	プール付属棟	飼育小屋
用途	学校	学校	学校	学校	受水槽	倉庫	倉庫	倉庫	飼育小屋
構造・規模	RC造-3階	S・CB造-1階	S・CB造-1階	CB造-1階	RC造-1階	木造-1階	木造-1階	CB造-1階	木造-1階
耐火建築物等	耐火建築物	耐火建築物	耐火建築物	その他	その他	その他	その他	その他	その他
最高高さ (m)	12.37	8.00	4.80	4.50	2.30	6.00	4.80	2.80	3.20
軒の高さ (m)	10.87	6.20	3.00	6.25	2.30	3.60	3.24	2.70	2.45
居室の床の高さ (m)	0.40	0.40	—	—	—	—	—	—	—
建築面積 (m ²)	844.92	759.25	37.60	70.00	11.00	85.00	19.00	46.00	19.87
1階床面積	829.17	756.75	37.60	70.00	11.00	85.00	19.00	46.00	19.87
2階床面積	817.92	—	—	—	—	—	—	—	—
3階床面積	817.92	—	—	—	—	—	—	—	—
PH面積	48.00	—	—	—	—	—	—	—	—
延べ床面積 (m ²)	2,513.01	756.75	37.60	70.00	11.00	85.00	19.00	46.00	19.87
	3307.36								
確認済証	H13十和土木65			不要	不要	不要	不要	不要	不要
検査済証	H13十和土木96			不要	不要	不要	不要	不要	不要
備考	一部申請	不使用	不使用	不使用	不使用	不使用	不使用	不使用	不使用
	既存建築面積計 (m ²)								1,892.64
	既存延床面積計 (m ²)								3,558.23

【 建築概要 】

工事名称	ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事
地名地番	七戸町字鉢森平181-26の一部
住居表示	七戸町字鉢森平181-26
都市計画区分	都市計画区域外
用途地域	—
防火指定	—
建ぺい率	—
容積率	—
敷地面積	22,984.0 m ²
用途	博物館 (学校から用途変更)
構造・階数	RC造 3階建 (申請部分)
耐火建築物等	耐火建築物 (申請部分)
敷地内建築面積計	1,892.64 m ² (建ぺい率 8.23%)
敷地内延床面積計	3,558.23 m ² (容積率 15.48%)
【申請部分建築面積】	—
【申請部分延床面積】	—



既存 1階平面図 (1/200)



改修後 1階平面図 (1/200)

- 工事対象範囲
- ▲ サイン設置箇所(詳細図参照)

DRAWING 1階平面図 (既存/改修後)	SCALE 1/200
PROJECT ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE 2020/09
アール・イー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男	DRAWING No. M-05

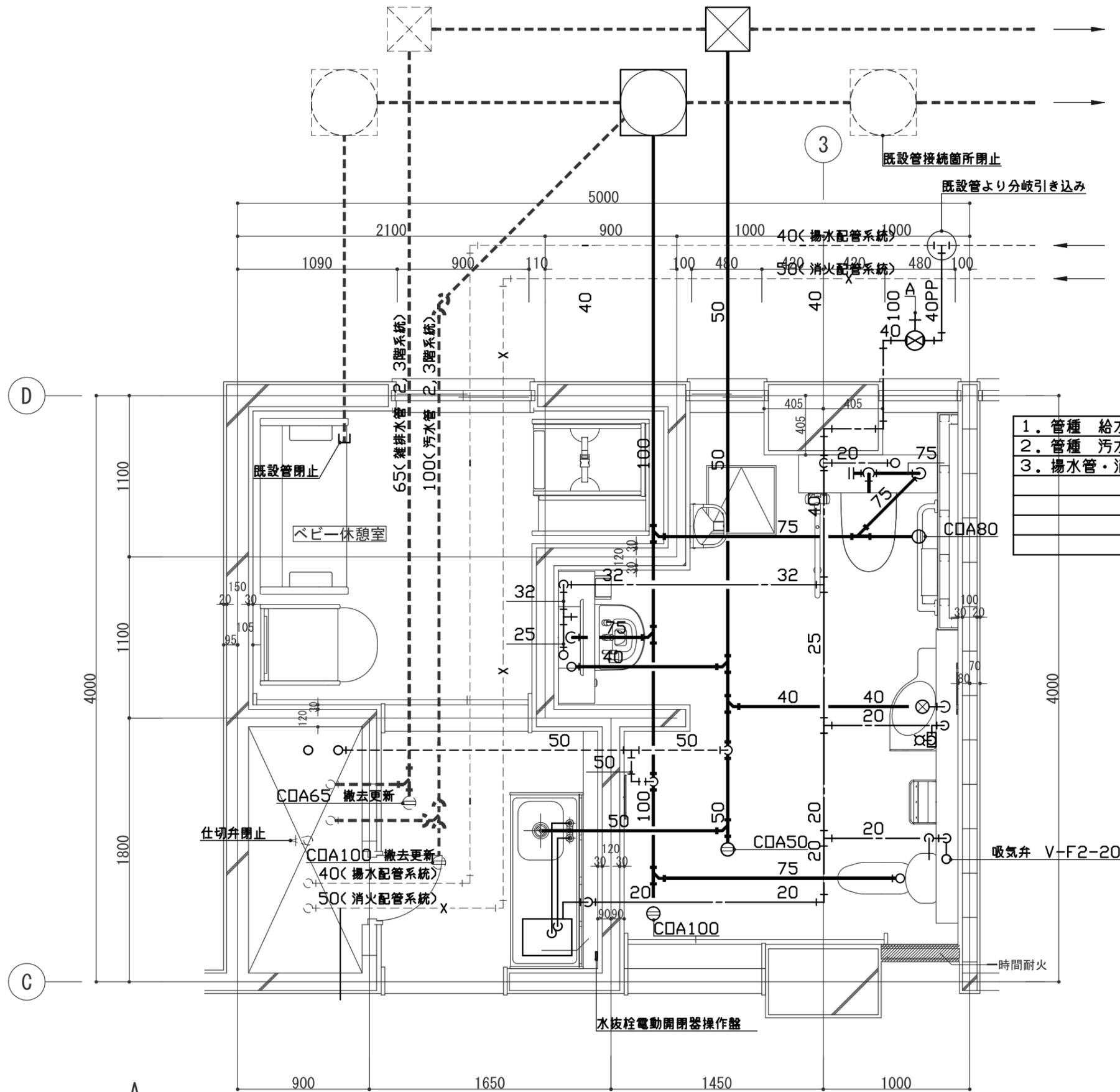
衛生器具表 (改修後)

排水トラップは本体付属品

名 称		参考品番	多目的 トイレ	ベビー 休憩室	数量 合計	備考
洋風大便器 手すり他一式	LIXIL	C-P111PMA PTC-CBR4NN DQ-PB150P-PTC KFC-270SDR KF-471EH60J CW-PA11FLQE-NEC 他共一式	1		1	
	TOTO	UAXC3CS1A UACN41R511W EWC5800R TCF5533AUYS TL347CU YH702 T112CL#D89 T112HK6R#D89 他共一式				
幼児用大便器	LIXIL	C-P141S DT-520XECH32 CF-7-DK CF-121L-32 CF-103BB 他共一式	1		1	
	TOTO	CS310B S300BK TCF41R TS310SGR T82C38 HP430-7 他共一式				
オストメイト対応マルチバック TOTO	LIXIL	FV式・電気温水器付 PTOM-A210CFLW PTOM-DSCR 他共一式	1		1	
	TOTO	FV式・電気温水器付 XPSA71C71WW 他共一式				
洗面器	LIXIL	MB-351AR(700) L-14 AM-200CV1 LF-30PA MBF-608 他共一式	1		1	
	TOTO	カウンター一体型コーナー洗面器 MLRB32ABR TENA40AJ T7W41 MX60013 他共一式				
ハンドドライヤー	LIXIL	KS-570AM	1		1	
	TOTO	TYC420WC				
ベビーチェア	LIXIL	AC-BK-F62 KF-D17(1P)*3	1		1	
	TOTO	YKA15R				
化粧鏡	LIXIL	盗難防止型 350x450 KF-3545AE	1		1	
	TOTO	盗難防止型 350x450 YM3545AE				
全身鏡	LIXIL	300x1500 KF-W300H1500AR	1		1	
	TOTO	300x1500 YMK50K				
電気温水器	LIXIL	パブリック飲料・洗い物用 貯湯量 約12L 消費電力 1.1kW(AC100V) EHPN-KA12ECV2 ELF-3EK EFH-5MK EFH-DA1		1	1	
	TOTO	パブリック飲料・洗い物用 貯湯量 約12L 消費電力 1.1kW(AC100V) REKB12A12				

※衛生器具の撤去は設備工事とする。

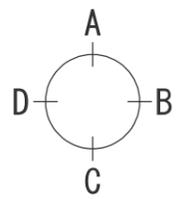
DRAWING 改修後 器具表	SCALE non
PROJECT ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE 2020/09
アール・イー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男	DRAWING No. M-06



- | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 管種 | 給水管：給水用ポリエチレン管（水抜栓まで） 水抜栓以降、水道用ポリ粉体鋼管 |
| 2. 管種 | 汚水管・雑排水管・通気管：硬質塩化ビニル管（VP） |
| 3. 揚水管・消火管・雑排水管（2, 3階系統）・汚水管（2, 3階系統） | は既存のままとする。 |

A: 水抜栓 MT40x1000L 排水セット □M-X 電動式水抜栓駆動部
 電動式水抜閉装置 NRZ-1（操作盤・駆動部とも）

改修後平面詳細図 (1/30)



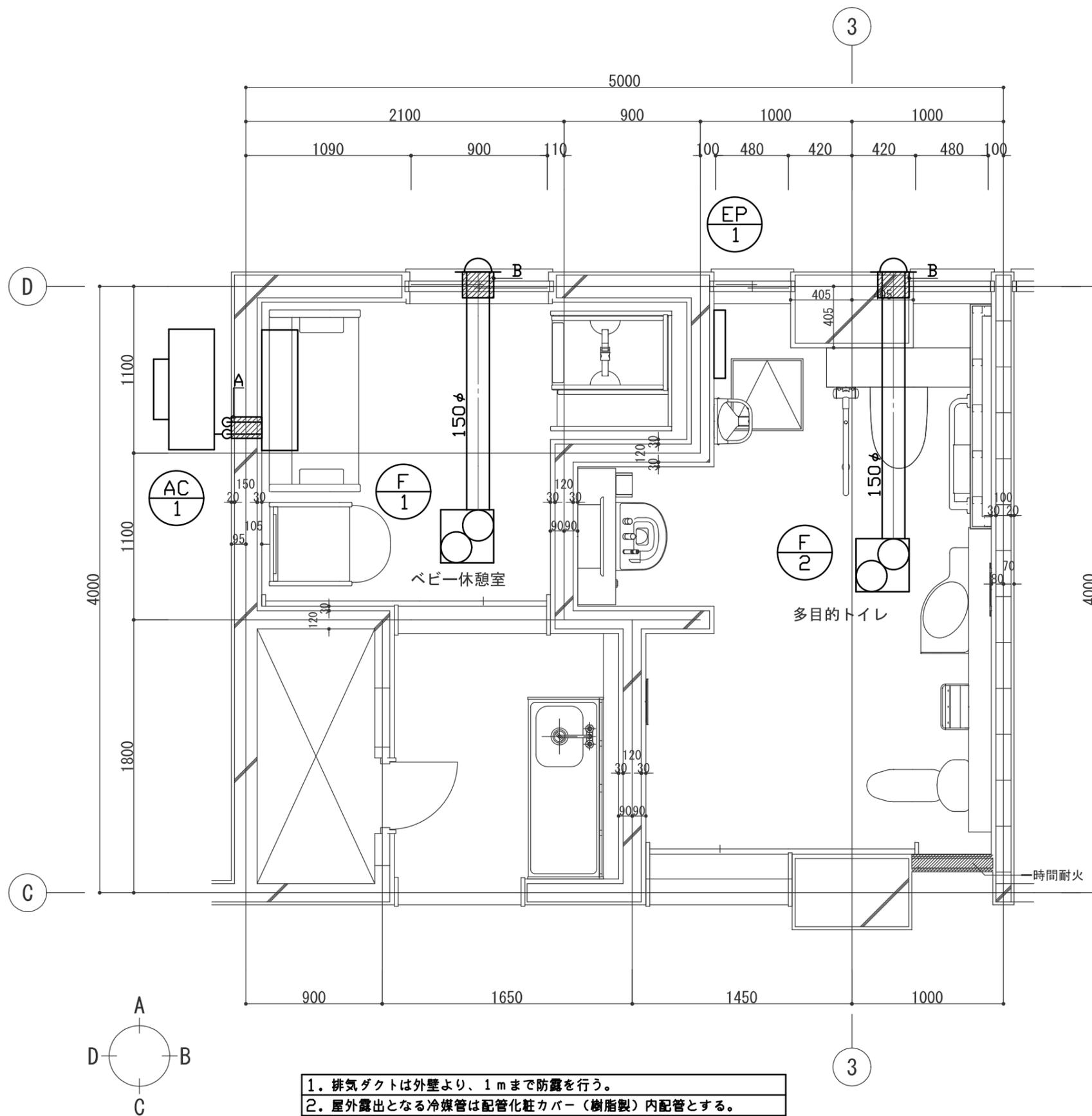
DRAWING 改修後 給排水設備 平面詳細図	SCALE 1:30
PROJECT ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE 2020/09
アール・イー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男	DRAWING No. M-07

機器表

*電気消費量は参考値とする。
*コントロールスイッチは電気工事への支給品とする。

記号	名称	仕様	数量	備考
AC 1	エアコン	ルームエアコン 寒冷地用高暖房タイプ 壁掛形 22タイプ 冷房出力 2.2kW 暖房出力 2.8kW 消費電力 S:425W W:540W 防雪フード・架台(500H)	1	参考品番
EP 1	パネルヒーター	電気パネルヒーター 壁掛形(SUS製) いたずら防止カバーとも 設定温度 5℃ 500W(1φ-100V)	1	参考品番 VD-20ZAC12 多目的トイレ
F 1	天井扇	低騒音タイプ サニタリー用 人感センサー付 150φ 200m3/h x 13Pa x 48W(1φ-100V) 深形フード(SUS、ギャラリ付)	1	参考品番 VD-20ZAC12 ベビー休憩室
F 2	天井扇	低騒音タイプ サニタリー用 人感センサー付 150φ 340m3/h x 37Pa x 48W(1φ-100V) 深形フード(SUS、ギャラリ付)	1	参考品番 VD-20ZAC12 多目的トイレ

DRAWING 改修後 冷暖房・換気設備 機器表	SCALE non
PROJECT ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE 2020/09
アール・イー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男	DRAWING No. M-09



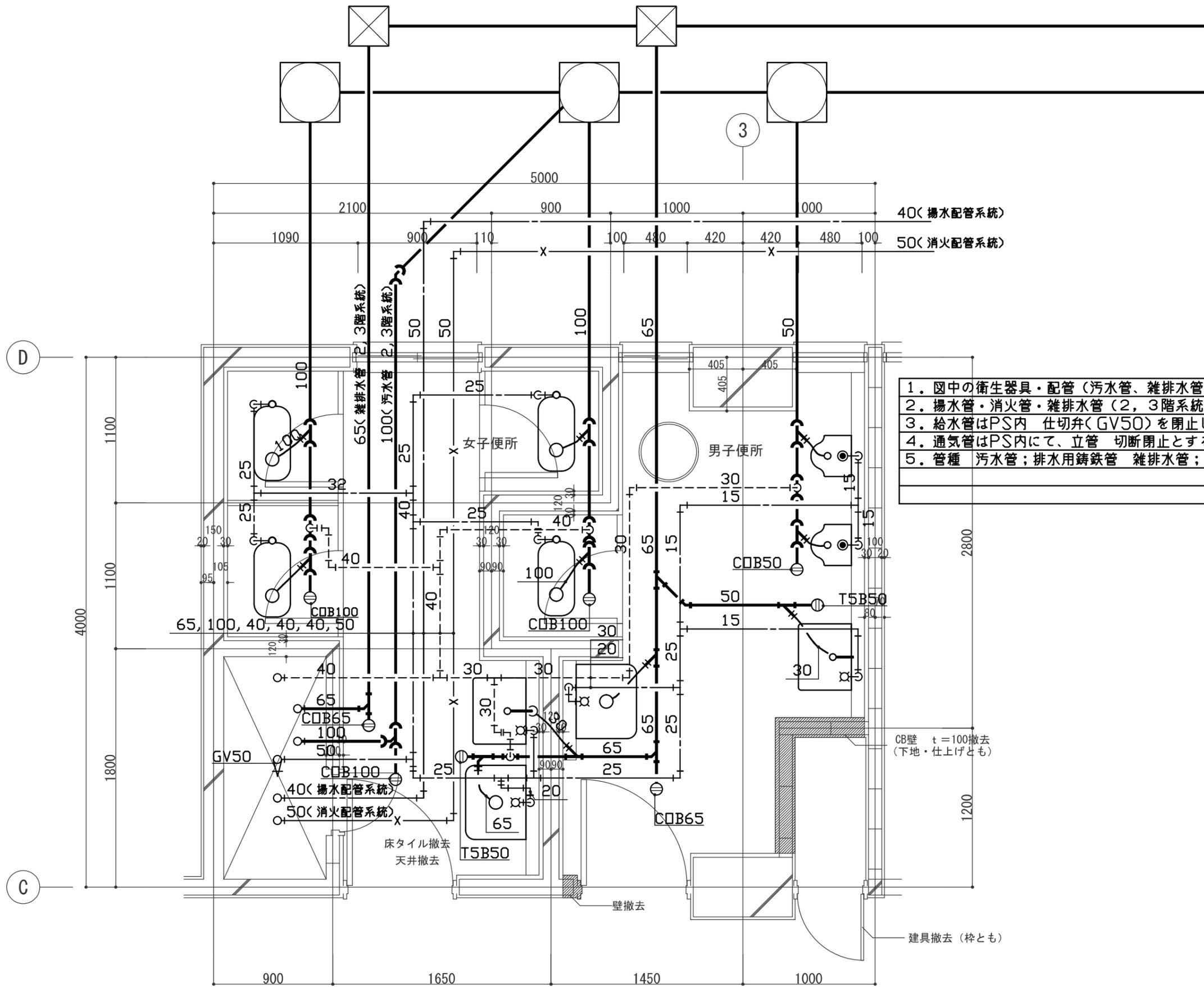
凡 例	機械はつり補修サイズ
▨ A	75mm × 200mm程度
▨ B	200mm × 200mm程度

1. 排気ダクトは外壁より、1 mまで防露を行う。
2. 屋外露出となる冷媒管は配管化粧カバー（樹脂製）内配管とする。

※衛生器具は設備工事とする。

改修後平面詳細図 (1/30)

DRAWING 改修後 冷暖房・換気設備 平面詳細図	SCALE 1:30
PROJECT ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE 2020/09
アール・イー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男	DRAWING No. M-10



1. 図中の衛生器具・配管(汚水管、雑排水管、通気管、給水管)を撤去する
2. 揚水管・消火管・雑排水管(2, 3階系統)・汚水管(2, 3階系統)は既存のままとする。
3. 給水管はPS内 仕切弁(GV50)を閉止し、仕切弁以下の器具接続の配管まで撤去する。
4. 通気管はPS内にて、立管 切断閉止とする。
5. 管種 汚水管；排水用鋳鉄管 雑排水管；配管用炭素鋼鋼管 通気管：塩ビ管 器具接続：鉛管

改修前平面詳細図 (1/30)

DRAWING 改修前 撤去図 平面詳細図	SCALE 1:30
PROJECT ニッ森貝塚縄文資料館多機能トイレ整備工事	DATE 2020/09
アール・イー・ビー開発株式会社 一級建築士 大臣登録 第253491号 山内 剛男	DRAWING No. M-11

※衛生器具の撤去は設備工事とする。